

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月6日
住 所 さいたま市岩槻区東岩槻2-1-6 丸吉ビル2F
県内企業等の名称 ベストプランナー合同会社
代表者役職 氏名 代表社員 川崎 洋

ベストプランナー合同会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「お客様以上を叶えるありがとうの創造」に基づき、『私たちはシステムの提供を通じて、輝く人を増やすことを目的とし、自動化を阻む課題を見える化し解決することを使命』として行動していきます。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	テレワークを継続推進し、使用電力量の削減する。 2020年実績: 年間電力使用量合計:1009.1kwh	<2030年に向けた指標> 2020年実績の70%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年実績の60%削減
社会	ライフワークバランスが取れた働きがいがある企業を目指す。 2020年実績: 年間有給取得日数10日以上スタッフ 全体の30%	<2030年に向けた指標> 全体の50% <取組開始3年後に向けた指標> 全体の40%
経済	企業のDX推進を推進するため、クラウドツールの普及・推進し、売上比率を向上する。 2020年実績: 売上比率63%	<2030年に向けた指標> 売上比率80% <取組開始3年後に向けた指標> 売上比率68%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月11日
住 所 埼玉県川越市大字小ヶ谷118-1
県内企業等の名称 株式会社 高橋土建
代表者役職 氏名 代表取締役 高橋 薫

株式会社 高橋土建 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、次世代に誇れる豊かな地域環境を築き引き継ぐために、建設業をとおして、環境に配慮した企業活動に徹し、建設事業活動に伴う資源、エネルギー使用量削減並びにリサイクルの推進に努め、また産業廃棄物発生量削減に努めることにより、環境負荷の低減を図る。又、企業活動のすべての面において働く人々の生命と健康を守る事を最優先に考え、災害・事故の撲滅を図ることで「安全で快適な職場の実現」を目指すことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	Co2排出量の削減を図る(主にガソリンの使用量削減) 〈2020年の数値〉 Co2排出量:17.95 t-CO2/年(ガソリン)	<2030年に向けた指標> Co2排出量10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> Co2排出量3%削減
社会	働き方改革の推進 〈2020年の数値〉 4週6休制	<2030年に向けた指標> 完全週休2日制 <取組開始3年後に向けた指標> 4週8休制
経済	男性社員の育児休暇取得率を増加させる 〈2020年の数値〉 男性社員の育児休暇取得率:0%	<2030年に向けた指標> 男性社員の育児休暇取得率:100% <取組開始3年後に向けた指標> 男性社員の育児休暇取得率:50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3 年 8 月 11 日
住 所 埼玉県坂戸市紺屋550-1
県内企業等の名称 株式会社 丸天興業
代表者役職 氏名 代表取締役 栗原 剛

株式会社 丸天興業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は信頼を得る安全・確実な施工を目指し、品質・環境及び顧客満足度の向上に積極的に取り組みます。
様々な事業活動において、持続可能な開発目標(SDGs)のつながりを明確にし、社会貢献に向けた取り組みをすることにより、社員の幸福を願い、企業の発展に邁進しSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・CO ² の排出量の平均値削減 <2020年度の数値> CO ² 排出量 43.0 t-CO ² /年	<2030年に向けた指標> CO ² 排出量の削減 5% <取組開始3年後に向けた指標> CO ² 排出量の削減 3%
社会	・社員参加型・社会貢献活動の推進 <2020年度の数値> ロードサポート 年3回 川の国応援団 年1回 参加人数60%/全社員	<2030年に向けた指標> ロードサポート 年3回・川の国応援団 年1回 参加者人数100%/全社員 <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート 年3回・川の国応援団 年1回 参加者人数80%/全社員
経済	・所定外労働時間の削減 <2020年の数値> 月平均所定外労働時間 12.9時間	<2030年に向けた指標> 月平均所定外労働時間 8時間 <取組開始3年後に向けた指標> 月平均所定外労働時間 10時間

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月15日
住 所 入間市小谷田656-2グリーンコート101
県内企業等の名称 一般社団法人障がい者アート協会
代表者役職 氏名 代表理事 熊本豊敏

一般社団法人障がい者アート協会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当団体は「一人でも多くの障がいがありながらも創作活動に取り組む人々の、一点でも多くの作品を、一人でも多くの人々に届ける」という方針のもと、「障がい者自身で作品を発信できる場所」と「経済的対価が得られる仕組み」について様々な企業と連携し、誰一人取り残さない社会を目指します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)のゴール8(働きがいも経済成長も)、ゴール9(産業と技術革新の基盤を作ろう)ゴール10(人や国の不平等をなくそう)に向かうものであると捉え、企業の事業活動への障がい者アート活用を積極的に促進することでSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレスを中心に下記3Rを推進。 ・リデュース(印刷を控える)、 ・リユース(協会内資料は裏紙利用)、 ・リサイクル(印刷時のインクはリユース品を使用)に取り組んでいる。 <現状値>年間印刷枚数 5000枚 (2020年11月~2021年10月)	<2030年に向けた指標> 現状値の70%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 現状値の50%削減
社会	一人でも多くの障がい者のアート作品を社会に公開・発信し、障がい者アートの周知啓蒙を図る。 <現状値> ①年間新規参加アーティスト:300名 ②年間新規公開作品数:6,000点 (ともに2020年9月~2021年8月)	<2030年に向けた指標> ①1,500名、②22,000点 <取組開始3年後に向けた指標> ①900名、②14,600点
経済	作品の二次利用案件を開拓し、著作権利用料などの収入を得、納税のできる障がい者を増やす。 <現状値> ①年間案件数:143 ②年間著作権利用料支払人数:470人 (ともに2020年10月~2021年9月)	<2030年に向けた指標> ①500件、②2,000人 <取組開始3年後に向けた指標> ①300件、②1,000人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月16日
住 所 埼玉県さいたま市浦和区常盤3-3-9
県内企業等の名称 株式会社むさしビルクリーナー
代表者役職 氏名 代表取締役 坪井 宣子

株式会社むさしビルクリーナー はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

我が社の企業理念は「和を尊び、『人と技術が財産』」を信条に豊かな環境づくりを目指し、社会に貢献を致す事です。この事は先代社長の教えを引継ぎ、現在も現代表を含め社員一同、変わらず持ち続けている「思い」です。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)の主旨に沿ったものであり、これから先、SDGsの目標の達成に貢献するとともに、人材育成とサービスの提供を目指していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	【再生ポリエステルのリサイクル: ユニフォームの回収】 〈数値〉 2019年:30kg 2020年:0kg (コロナ禍の為、未回収)	<2030年に向けた指標> 回収フローの社員全員周知→100kg回収 <取組開始3年後に向けた指標> 全事業所に回収フローの指導→40kg回収
社会	【環境保護と資源再利用の大切さ広 めるプロジェクト】 〈数値〉 2014年~2020年:主な活動場所 埼玉県内の学校2校に実施	<2030年に向けた指標> 県内特別支援学校の8校に実施 <取組開始3年後に向けた指標> 県内特別支援学校の4校に実施
経済	【40歳以下の雇用機会・障害者雇用 の推進】 〈数値〉 2020年現在: 40歳以下の勤務者:30人 障害者雇用:7人	<2030年に向けた指標> 40歳以下の勤務者:45人 障害者雇用:15人 <取組開始3年後に向けた指標> 40歳以下の勤務者:35人 障害者雇用:10人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月17日

住 所 埼玉県蓮田市黒浜2855-1

県内企業等の名称 株式会社拓乃総庭

代表者役職 氏名 代表取締役 柿沼秀明

株式会社拓乃総庭

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社拓乃総庭は、「すべての人が社会で活躍できる支援づくり」を目標とし、社員ひとりひとりが開発目標(SDGs)への理解をより深め、社員は会社のために、会社は社員のために安心安全で働き甲斐のある、無駄のない会社づくりを目指し、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化を推進 必要のない印刷物の削減に努めます。 <2020年度の数値> ・コピー用紙使用量:25,800枚	<2030年に向けた指標> 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 30%削減
社会	女性、若者の活躍支援 <2020年度の数値> ①女性社員比率:10%(2名) ②20代以下の社員数:5名 (埼玉県多様な働き方実践企業認定 ゴールド)	<2030年に向けた指標> ①30%以上②10名 <取組開始3年後に向けた指標> ①15%以上、②7名
経済	職場環境を改善し、労働者が働きやすい職場づくりを推進しています。 <2020年度の数値> ・週休1日プラス毎月1回自由有給休暇	<2030年に向けた指標> 週2休制度実施 <取組開始3年後に向けた指標> 隔週2休制度

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月24日
住 所 埼玉県川口市芝中田2丁目31番5号
県内企業等の名称 廣橋工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 廣橋 宴

廣橋工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「お客様から信頼して喜んで頂ける仕事をする」に基づき、事業を通じて迅速な対応を実践し、地域社会に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が、意識高く、誠実に事業活動に取り組む事により、SDGsの達成に貢献していく

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電力使用量の削減 <2020年実績> 2020年1月～2020年12月 年間電力使用量:13,144kw	<2030年に向けた指標> 電力使用量 2020年比10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 電力使用量 2020年比5%削減
社会	自社地域周辺の美化活動など、社会貢献活動の推進 <2020年実績> 年2回、参加人数のべ3名	<2030年に向けた指標> 年6回、参加人数のべ10名 <取組開始3年後に向けた指標> 年3回、参加人数のべ6名
経済	働き方改革を推進し、従業員の年次有給休暇取得日数を増やす <2020年度実績> 平均取得日数3日	<2030年に向けた指標> 平均取得日数10日 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得日数5日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月25日
住 所 埼玉県川越市今福865-6
県内企業等の名称 株式会社影浦工務店
代表者役職 氏名 代表取締役 影浦陽一

株式会社影浦工務店はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社影浦工務店は「企業は人なり」を社是に掲げています。企業は日々人を育て又人に育ててもらい持続可能な組織であるようにと考えております。SDGs達成に向け我々建設業ができる取り組みとして、建築資材で木材を多く使用しますが、社員の考え方一つで木材使用の削減や、大切に繰り返し使用することも再資源化することもできます。ですので一人ひとりが世界で抱えている問題を理解し、全社員で取り組み、SDGsに貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	廃棄物削減のため、材木の再利用をすすめる、木材3Rを推進する。 ・材木使用量が、工事㎡数>材木仕入量となるようにする。(廃材のバイオマス発電チップとしての再利用も行う) <2020年実績> 材木再利用率5%	<2030年に向けた指標> 材木再利用率15% <取組開始3年後に向けた指標> 材木再利用率10%
社会	高齢化している建設業界の新陳代謝を促進させるため、若者を積極的に雇用する <2020年実績> ①平均年齢44.9歳 ②40歳以下の雇用10人	<2030年に向けた指標> ①平均年齢40歳 ②40歳以下の雇用25人 <取組開始3年後に向けた指標> ①平均年齢43歳 ②40歳以下の雇用15人
経済	①発展途上国の若者に、日本の建設技能を習得させ、他国の発展・開発に協力する ②職場環境改善のため、時間外労働時間を削減する <2020年実績> ①技能実習生の受入0名 ②時間外労働10時間/月	<2030年に向けた指標> ①技能実習生15名 ②時間外労働5時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> ①技能実習生の受入9名 ②時間外労働8時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月27日
住 所 埼玉県川口市安行吉岡1570-6
県内企業等の名称 邦栄建設株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 宮腰 昇

邦栄建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

『安心して暮らせる住みよいまちづくり』を目指す当社の経営方針は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものである。『伝統』と『革新』この相反する言葉を融合させ『進化』とし、土木のエキスパート集団として、顧客の満足と信頼はもとより、地域と共に歩み続け常に進化し続ける『地域共生企業』を目指す事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減および温室効果ガス排出量の削減 <2020年の数値> CO2換算 215.5t-CO2	<2030年に向けた指標> 7%削減 200.4t-CO2 <取組開始3年後に向けた指標> 3%削減 209.0t-CO2
社会	社会貢献活動でボランティア活動の実施 <2020年の数値> ボランティア活動の実施 4回/年(延べ20人)	<2030年に向けた指標> ボランティア活動の実施 12回/年(延べ72人) <取組開始3年後に向けた指標> ボランティア活動の実施 6回/年(延べ30人)
経済	多様な働き方を推進して、技術者を増やし、工事受注量を拡大する <2020年の数値> 多様な働き方実践企業認定制度未取得 土木施工管理技士資格取得者 12人/16人 75%(うち女性1人)	<2030年に向けた指標> 多様な働き方実践企業認定制度のプラチナ認定取得 土木施工管理技士資格取得者17人/20人 85%(うち女性4人) <取組開始3年後に向けた指標> 多様な働き方実践企業認定制度のシルバー認定取得 土木施工管理技士資格取得者14人/18人 78%(うち女性2人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月27日
住 所 埼玉県戸田市新曽1998-1NKGビル5階
県内企業等の名称 株式会社ニッケンホールディングス
代表者役職 氏名 代表取締役C.E.O. 奥墨 常治

株式会社ニッケンホールディングスはSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちニッケングループホールディングスは、「人におもいよ、とどけ」を経営理念に掲げ社会問題解決のために、グループ全体で「SDGs」に取り組みます。
持続可能なまちづくりへ貢献するため、地域からの積極的な雇用の創出、地域の発展へ向け、地域行事への積極的な参加や子どものサッカー・野球大会の主催、夏休みの工作教室主催等に取り組みます。
愛すべきまちへの感謝をかたちにし、多くの人・家族・仲間の笑顔と輝く未来を実現するため、SDGsの目標達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・ペーパーレスの推進をすることで環境問題への貢献を図る <現状値(2020年度)> コピー用紙35,500枚使用	<2030年に向けた指標> 2020年のコピー用紙使用量比10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年のコピー用紙使用量比5%削減
社会	・近隣小学校からの事業所見学の受け入れ <現状値(2020年)> 0校	<2030年に向けた指標> 事業所見学の受入れ 年3校 <取組開始3年後に向けた指標> 事業所見学の受入れ 年1校
経済	・女性の雇用を増加させる <現状値(2020年)> 女性の採用 4名	<2030年に向けた指標> 女性の採用 10人 <取組開始3年後に向けた指標> 女性の採用 5人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 8月27日

住 所 埼玉県戸田市美女木1丁目12番地5

県内企業等の名称 ニッケン建設株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 蓮見 利之

ニッケン建設株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念である「地域に愛され、地域に貢献できる、安定した会社づくりをめざす」に基づき、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが自覚を持ち、誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①ガソリン使用量を削減するため、社用車を環境配慮型車両にする ②請求書のペーパーレス化 <2020年実績> ①3台/21台(14.2%) ②0%(0枚/1,885枚)	<2030年に向けた指標> ①10台/30台(33.3%) ②95%をペーパーレス化 <取組開始3年後に向けた指標> ①5台/25台(20%) ②25%をペーパーレス化
社会	【社員参加型・社会貢献活動の推進】 ①街の美化活動 「彩の国ロードサポート活動」 ②学生インターンシップ受入 <2020年実績> ①1回/年、参加者述べ10人 ②2名/年受入れ	<2030年に向けた指標> ①6回/年、参加者述べ60人 ②4名/年受入れ <取組開始3年後に向けた指標> ①4回/年、参加者述べ40人 ②3名/年受入れ
経済	○有給休暇取得日数の向上 <2020年実績> 5.6日/年	<2030年に向けた指標> 有給休暇取得日数の向上 8.0日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 有給休暇取得日数の向上 5.9日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 8月 27日
住 所 埼玉県川口市戸塚1-1-11-201
県内企業等の名称 SODACHI
代表者役職 氏名 代表 万城目 賢治

SODACHI はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「全ての世代の子どもたちが、笑顔でいられるコミュニティを創造する」という企業理念の基づき行動し、何世代にもわたる成長の循環を創出し、地域社会の持続可能な成長を促進させSDGsの達成に貢献します。
未来の宝である子どもたちが、明るく育ち、大人になり、親になる。その永続的な成長の場に寄り添うために、従業員ひとりひとりが環境貢献、社会貢献、経済貢献に努めることをここに宣言致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の再生紙利用を徹底する。 2021年時点:再生紙使用割合 0%	<2030年に向けた指標> コピー用紙の再生紙 利用率100% <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙の再生紙 利用率80%
社会	学習塾事業において、貧困家庭層へサービスの無償提供を行う。 2021年時点:実績なし	<2030年に向けた指標> 貧困家庭層へのサービス提供年間5名を実現 <取組開始3年後に向けた指標> 貧困家庭層へのサービス提供年間1名の実現
経済	当社で扱うアパレル商品において、環境負荷の小さい素材やリサイクル原料の使用を積極的に行います。 2021年時点: Tシャツ販売実績20枚のうち、リサイクル原料使用率0%	<2030年に向けた指標> 70%(14枚)をリサイクル原料で生成された商品展開をする。 <取組開始3年後に向けた指標> 40%(8枚)をリサイクル原料で生成された商品展開をする。

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月30日
住 所 埼玉県川口市戸塚2-7-1-105
県内企業等の名称 株式会社LAD
代表者役職 氏名 代表取締役 高山禎章

株式会社LAD はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は人々の暮らしにかかわる事業展開を行うことで地域社会とともに成長していく。
特に子どもが大人になり子どもを産む。この過程の中で保育、食物、住まいに携わり、生活・人生の循環
に寄り添っていく「One Stop life Proposal」という企業理念に沿って行動する。
この考え方は持続可能開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に
事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	リユース・リサイクルを従業員全員が行い、 3Rの推進に取り組む。 コピー用紙年間使用数 9,000枚 (2020年)	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用を50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用を30%削減
社会	地域の子どもたちを対象とした、無償の就 業体験ワークショップを実施する ワークショップ開催数 年0回実施 (2020年)	<2030年に向けた指標> ワークショップを年5回開催 <取組開始3年後に向けた指標> ワークショップを年2回開催
経済	地域事業者との取引を増やすことで地域 の持続可能な成長を促進する。 取引社数 9社(2020年)	<2030年に向けた指標> 地域事業者との取引社数 50社 <取組開始3年後に向けた指標> 地域事業者との取引社数 20社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年8月31日
住 所 埼玉県比企郡ときがわ町日影250
県内企業等の名称 東洋ハウス建材株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 鷹嘴 典之

東洋ハウス建材株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、地元地域との関係を大切にし、まちづくりへ貢献するとともに、環境保全・社会貢献活動へ積極的に取り組んでまいります。社員一丸となって持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指し、ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・ペーパーレス化の推進 <現状値> コピー用紙使用量 100,000枚 (2020年) ・環境対応商品(エコマーク・グリーン購入 法適合商品)への切替 環境対応商品使用率 40%(2020年)	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用量20%減 環境対応商品使用率80% <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用量5%減 環境対応商品使用率55%
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進 <現状値> ロードサポートに参加(2021年9月より) 年1回 6人参加(全社員15名中)	<2030年に向けた指標> ロードサポート 年5回 全社員参加 <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート 年3回 全社員参加
経済	木材を利用した環境保全活動の推進 (木の良さや環境への影響・役割を正しく 理解し、広め、活用する) <現状値> ・協業0社(2020年) ・埼玉県産木材を使用した商品開発、取り 扱い 0品(2020年)	<2030年に向けた指標> 協業 4社 商品数 5品 <取組開始3年後に向けた指標> 協業 2社 商品数 2品

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 8月 31日
住 所 埼玉県越谷市平方南町13-13
県内企業等の名称 株式会社 さいたま資材
代表者役職 氏名 代表取締役 佐久間 誠

株式会社 さいたま資材 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社 さいたま資材は「経験・実績・技術・安心」を合言葉に創造的な進歩と発展を図りお客様や地域の皆様に貢献しています。
また、社員一丸となりSDGsに向けた取り組みに賛同し、地域住民の人々の安全な暮らし、また顧客の信頼を通じて地域の建設会社としてSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO ² 排出量の削減 (社内にハイブリットカーを導入、大型ダン プに低燃費車の導入、太陽光発電によるエ ネルギーCO ² 削減) <2020年の数値> CO ² 排出量;160, 944Kg-CO ²	<2030年に向けた指標> CO ² 排出量の削減;8% <取組開始3年後に向けた指標> CO ² 排出量の削減;3%
社会	子ども食堂への寄付 有給休暇取得日数を増やす <2020年の数値> ①子ども食堂へお米の寄付;40Kg ②1人あたりの有給休暇取得日数;6日	<2030年に向けた指標> ①80Kg ②有給休暇取得日数;10日 <取組開始3年後に向けた指標> ①60Kg ②有給休暇取得日数;8日
経済	多様な働き方を推進する。(定年後再雇用 制度確立) <2020年の数値> 高齢者(60歳以上)の雇用;9.8% (6人/61人)	<2030年に向けた指標> 高齢者の雇用;15% <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者の雇用;12%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 9月 6日
住 所 埼玉県本庄市沼和田1002番2
県内企業等の名称 株式会社 井田建設
代表者役職 氏名 代表取締役 井田 直貴

株式会社 井田建設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は、『自然環境保全との調和を図り、安全で豊かな地域社会を目指し、社業の発展を通じて、社会に貢献する』ことである。
この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電気使用量の削減 〈2020年の数値〉 ・年間電力使用量:33,000kwh/年	<2030年に向けた指標> 電力使用量の削減:7% <取組開始3年後に向けた指標> 電力使用量の削減:3%
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進 〈2020年の数値〉 ・ロードサポート活動:年4回・参加率60% (13人/22人中)	<2030年に向けた指標> ・清掃活動参加者:参加率90% <取組開始3年後に向けた指標> ・清掃活動参加者:参加率70%
経済	多様な働き方を推進する 〈2020年の数値〉 ・高齢者の雇用比率:18.2% (4人/22人)	<2030年に向けた指標> 高齢者の雇用比率:30% <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者の雇用比率:20%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月15日
住 所 埼玉県戸田市上戸田37番地
県内企業等の名称 有限会社菅原化工
代表者役職 氏名 代表取締役 菅原 滝夫

有限会社菅原化工 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

有限会社菅原化工ではISOに基づいた品質管理体制を敷いており、あらゆる生産要求に即応した製品作りをすることを品質目標に置いています。またシニアや外国人の雇用を積極的に行っており、高い技術力と柔軟性に富んだ体制を敷いています。製造工程におけるプロセス改革と生産性向上を実現するとともにお客様の新事業創出へ積極的に関わり、持続可能な開発をお客様とともに進め、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献していく所存でございます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	製品の品質保証の維持に取り組み、不良を削減するとともに、資源の再利用、有効活用を通じ、産業廃棄物量を減らす。 <2020年度の数値> 廃プラスチック類排出量:3,993kg	<2030年に向けた指標> 廃プラスチック類排出量:3,600kg <取組開始3年後に向けた指標> 廃プラスチック類排出量:3,870kg
社会	外国籍従業員が地域社会に貢献できるように日本語検定費のサポートを年1回実施し、合格者を輩出する。 <2020年度の数値> 日本語検定3級(N3)以上 20%	<2030年に向けた指標> 日本語検定3級(N3)以上 100% <取組開始3年後に向けた指標> 日本語検定3級(N3)以上 50%
経済	多様な働き方の推進および維持。 <2020年の数値> 女性従業員の割合:30%	<2030年に向けた指標> 女性従業員の割合:50% <取組開始3年後に向けた指標> 女性従業員の割合:40%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月15日
住 所 埼玉県川口市芝新町4番18号 第一貢ビル
県内企業等の名称 株式会社エスケー住建
代表者役職 氏名 代表取締役 田村 清治

株式会社エスケー住建 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちエスケー住建は、地域社会の一員として『持続可能な開発目標(SDGs)』への取り組みを通じ、住生活における課題を事業活動で解決することにより、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減のため、社有車や照明について環境に配慮したものを導入する。 〈2020年度の数値〉 ・ハイブリッド車と電気自動車の社有車 120台中36台 30% ・LED照明導入率 70%	<2030年に向けた指標> ハイブリッド車と電気自動車145台中100台 70%、LED照明100% <取組開始3年後に向けた指標> ハイブリッド車と電気自動車130台中65台 50%、LED照明導入率80%
社会	各事業所近隣清掃活動に取り組む。 〈2020年の数値〉 活動参加0回(参加社員数 100名)	<2030年に向けた指標> 各事業所で年間6回(参加社員数 150名) <取組開始3年後に向けた指標> 各事業所で年間3回(参加社員数 120名)
経済	障害者雇用の促進する。 〈2020年度の数値〉 障害者採用0名(社員数170名中0名)	<2030年に向けた指標> 10名採用(社員数220名) <取組開始3年後に向けた指標> 5名採用(社員数190名)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 9月 14日
住 所 埼玉県比企郡小川町青山1575-2
県内企業等の名称 株式会社世美庵
代表者役職 氏名 代表取締役 並木 啓

株式会社世美庵 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「確かな品質と創意工夫で信頼の証となり着物を着る美しさを足元から支え続ける」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標と同じ方向を目指すものであり、環境、社会、経済3つの大きな項目に対し具体的な取り組み、数値目標を立て社員全員で達成する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①LED化を推進することにより電力量を削減 ②再生可能エネルギー利用率の向上 <2021年の数値> ①エネルギー使用量50,000kw ②再生可能エネルギー利用率10%	<2030年に向けた指標> ①エネルギー使用量10%削減 ②再生可能エネルギー利用率20% <取組開始3年後に向けた指標> ①エネルギー使用量5%削減 ②再生可能エネルギー利用率15%
社会	地域の子供向け職場体験・見学会開催 <2021年の数値> 職場体験・見学会開催 0回	<2030年に向けた指標> 職場体験・見学会24回/年開催 <取組開始3年後に向けた指標> 職場体験・見学会3回/年開催
経済	①環境配慮型製品の取り扱いを増やす ②地域の雇用機会を増やす <2021年の数値> ①売上高に占める環境配慮型製品の割合5%占める ②地域での内職業務での求人20件	<2030年に向けた指標> ①売上高に占める環境配慮型製品の割合30%、②内職30件 <取組開始3年後に向けた指標> ①売上高に占める環境配慮型製品の割合10%、②内職25件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月15日

住 所 埼玉県さいたま市北区宮原町1丁目565番地

県内企業等の名称 三ツ和総合建設業協同組合

代表者役職 氏名 代表理事 山本純義

三ツ和総合建設業協同組合

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当組合は「人と人、街と自然が結びつき、調和のとれた触れ合いのある社会の実現を願い、私たちは、一つの心で歩いて行きます。」の活動理念の基、地球環境保全を常に意識し、建設業を通じて未来の環境を創造し、効果的に推進し住みよい社会の実現に向かい自主的、自律的に組合がすべき事を認識し、環境の保全に積極的に取り組み、SDGs達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社有車のCO2排出量削減 <2020年の数値> 社有車のハイブリット化 3台/22台	<2030年に向けた指標> 6台/24台 <取組開始3年後に向けた指標> 4台/22台
社会	①美化活動の実施、②社会貢献活動の推進 <2020年度の数値> ①彩の国ロードサポート 6回/年、従業員参加率20% ②インターンシップの受け入れ 10回/年、15人	<2030年に向けた指標> ①12回/年、従業員参加率50% ②20回/年、40人 <取組開始3年後に向けた指標> ①8回/年、従業員参加率30% ②15回/年、30人
経済	多様な働き方の推奨 <2020年度の数値> 従業員の年次休暇平均取得 7日/年	<2030年に向けた指標> 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 8日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月10日

住 所 埼玉県さいたま市中央区上落合1-12-16

県内企業等の名称 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 埼玉支店

代表者役職 氏名 支店長 新井 良裕

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社グループは「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来」を支えることをミッションとしています。
当社は2030年レジリエントでサステナブルな社会の実現を目指し、社会のさまざまな課題を解決していくため、情熱をもって新たなチャレンジを続け、お客さま、地域社会へ貢献していくため、「先進性」「多様性」「地域密着」を追求し、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙使用量削減とエネルギー総使用量削減によるCO2排出量削減 <現状値> CO2排出量 43,381トン(2020年度)	<2030年に向けた指標> 対2020年度比 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 対2020年度比 20%削減
社会	地域での障害者支援や防災・減災等の支援を目的に役職員募金から自治体・団体へ寄付 <現状値> 7自治体へ寄付(2020年度)	<2030年に向けた指標> 25以上の自治体・団体へ寄付又は車いすの寄贈 <取組開始3年後に向けた指標> 12以上の自治体・団体へ寄付又は車いすの寄贈
経済	自治体と包括連携協定の推進 <現状値> 協定締結数 7自治体(2020年度末)	<2030年に向けた指標> 17自治体 <取組開始3年後に向けた指標> 10自治体

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 9月 16日

住 所 埼玉県ふじみ野市中福岡293番地1

県内企業等の名称 瑞伸建設工業株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 田村 芳人

瑞伸建設工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「地域社会及び顧客に必要とされる会社を目指し、常にたゆまぬ技術の向上と組織の充実に努める」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	○電気使用量の削減 (2020年 36,944kwh) ○ガス使用量の削減 (2020年 1,148m ³) ○コピー用紙 使用枚数の削減 (2020年 約244,000枚)	<2030年に向けた指標> 電気30%減・ガス70%減・コピー用紙20%減 <取組開始3年後に向けた指標> 電気20%減・ガス50%減・コピー用紙10%減
社会	○「彩の国ロードサポート」の継続 (2020年 2回・延べ20人) ○社会貢献活動 寄付等 (2020年 3社)	<2030年に向けた指標> ロードサポート年3回 延べ50人 寄付等 8社 <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート年2回 延べ30人 寄付等 5者
経済	○従業員の年次休暇取得日数の増加 (2020年 平均年次休暇取得日数 2日)	<2030年に向けた指標> 平均年次休暇取得日数 10日 <取組開始3年後に向けた指標> 平均年次休暇取得日数 5日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月17日

住 所 埼玉県さいたま市西区指扇511-51

県内企業等の名称 株式会社ホスピタリティアルファ

代表者役職 氏名 代表取締役 野原 健志

株式会社ホスピタリティアルファ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「私たちはお互いの人格や個性を尊重しあい多文化共生企業を目指します」行動指針の「笑顔で暮らせる社会を創ります」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考えは持続化可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境(水質)汚染を起こす合成洗剤使用量を削減する。 <2021年現状値> 合成洗剤洗剤使用率:100%	<2030年に向けた指標> 合成洗剤洗剤使用率:0% <取組開始3年後に向けた指標> 合成洗剤洗剤使用率:50%
社会	社員参加の街の清掃活動・社会貢献活動に参加する。(ロードサポート) <2021年現状値> 街の清掃活動1か所 月1回(延べ10人)	<2030年に向けた指標> 街の清掃活動:20か所 月2回(延べ400人) <取組開始3年後に向けた指標> 街の清掃活動:5か所 月2回(延べ100人)
経済	外国人・障害者の雇用を促進する。 <2021年現状値> 外国人・障害者正社員:4名、パート社員:25名	<2030年に向けた指標> 外国人・障害者正社員:50名、パート社員:300名 <取組開始3年後に向けた指標> 外国人・障害者者正社員:10名、パート社員:100名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月17日
住 所 三郷市早稲田4-21-5
県内企業等の名称 倉持電気株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 瀧澤由樹

倉持電気株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は
『お客様のニーズや社会の変化に対応し、より良い環境を提供することにより、永続的に必要とされる
会社 であり続ける。またお客様、事業を支える全ての人々の幸せに貢献する。』
という経営理念に基づき、社員一人一人が誠実に取り組むことにより、地域社会の発展、SDGsの達
成に 貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商用車に環境配慮型車両の活用 (2021年の数値) 環境配慮車両の利用률:13%(3台/23台)	<2030年に向けた指標> 環境配慮車両の利用률50% <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮車両の利用률20%
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進 (2021年の数値) ロードサポートによる美化活動: 6回/年(のべ6人参加)	<2030年に向けた指標> 12回/年(のべ24人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 8回/年(のべ12人参加)
経済	多様な働き方の推進 (高校卒採用者離職率の軽減) (2017~2021年の数値) 新卒3年以内離職率:44%	<2030年に向けた指標> 新卒3年以内離職率20%以下 <取組開始3年後に向けた指標> 新卒3年以内離職率30%以下

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 9月17日
住 所 秩父市下影森163
県内企業等の名称 株式会社 斎藤組
代表者役職 氏名 代表取締役 齊藤公志郎

株式会社 斎藤組 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の持つ技術・資源を最大限駆使し、顧客に対して安心と満足を提供できるよう、信頼される行動を心がける。常に改善し、社会に貢献し、会社の繁栄を目指す。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが責任をもって事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	一般廃棄物の排出量を削減する。 <2020年の数値> 219kg/年	<2030年に向けた指標> 186kg/年(15%削減) <取組開始3年後に向けた指標> 208kg/年(5%削減)
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進(ロード サポート活動・川の応援団美化活動) <2020年の数値> 計6回実施/年 参加率50% (58人参加/114人)	<2030年に向けた指標> 計8回実施/年 参加率70% <取組開始3年後に向けた指標> 計7回実施/年 参加率60%
経済	従業員の年次休暇所得促進 <2020年の数値> 平均取得日数 8.6日/人・年	<2030年に向けた指標> 平均取得日数 11.2日/人・年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均取得日数 9.6日/人・年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月20日
住 所 朝霞市西弁財2-4-40
県内企業等の名称 株式会社リゾン
代表者役職 氏名 代表取締役 橋本 太樹

株式会社リゾン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちリゾンはふるさとまちづくり企業として、昭和32年の創業よりこの地域の真の豊かさ、住む人が誇る地域を創造することを『使命感』としております。私たちは魅力ある『ふるさとまちづくりの実現』を取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・契約書の電子契約に取り組み、ペーパーレス化を図る。 <(現状値)2021年の数値> ・コピー用紙使用枚数:1,200,000枚	<2030年に向けた指標> コピー用紙使用枚数50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙使用枚数20%削減
社会	・街の美化活動(駅前清掃) ・イベントの主催と地域イベントの支援 <(現状値)2021年の数値> ・街の美化活動10回/年 イベント開催 6回/年	<2030年に向けた指標> 街の美化活動30回/年、イベント開催24回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 街の美化活動20回/年、イベント開催12回/年
経済	・高齢者の雇用推進 ・地域企業様とパートナーシップ協定締結 <(現状値)2021年の数値> ・高齢者雇用30人 ・地域企業パートナーシップ協定締結385社	<2030年に向けた指標> 高齢者雇用40人、地域企業パートナーシップ協定締結650社 <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者雇用35人、地域企業パートナーシップ協定締結500社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 9月21日
住 所 埼玉県春日部市南-2-41
県内企業等の名称 昭和建設株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 横井 一元

昭和建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは、地域発展・街づくりの一端を担う技術者として自覚を持ち常日頃から技術の向上に努め、事故なく品質の良い工事を行い職員が安心して働ける環境を作ることで人が集まる「求められる会社」を目指し、人々の生活の基盤を支えます。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり社員一人ひとりが誠実に、事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	【取組内容】 ・事務所で使用する紙製品を再生紙で作られている製品に切替えるなど、環境に配慮した製品に切替えを図る。 【2020年数値】 ・再生紙使用率:30%	<2030年に向けた指標> 再生紙使用率:100% <取組開始3年後に向けた指標> 再生紙使用率:50%
社会	【取組内容】 ・地域貢献活動を積極的に行う。 <2020年の数値> ・ロードサポート活動:(2回/年 延べ13人)	<2030年に向けた指標> ロードサポート活動 (6回/年 延べ36人) <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート活動 (3回/年 延べ18人)
経済	【取組内容】 ・従業員の健康と生活に配慮し、多様な働き方を推進する。 <2020年の数値> ・年次有給休暇平均取得日数:9.25日	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇平均取得日数:12日 <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇平均取得日数:10日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月21日
住 所 埼玉県草加市手代1-1-22
県内企業等の名称 株式会社アークス
代表者役職 氏名 代表取締役 下田昌孝

株式会社 アークス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「お客様に親切に接することで喜びと感動を与え続ける」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	食材の廃棄部分(野菜の搾りカス等)の二次利用による食材廃棄量の削減 <(現状値)2021年の数値> 廃棄率75% (廃棄量1.2kg/日→432kg/年、 うち2次利用量0.3kg/日→108kg/年)	<2030年に向けた指標> 廃棄率:55% <取組開始3年後に向けた指標> 廃棄率:65%
社会	①寄付金型自動販売機を店頭を設置し、売上の一部を子ども食堂(マイカ様)へ寄付 ②就労支援施設(つばさの森様)の商品を定期購入・周知の為の弊社顧客への無料配布 <(現状値)2021年の数値> ①寄付自動販売機設置:1台(3700円/月) ②菓子購入:30個(3000円/月)	<2030年に向けた指標> ①寄付自動販売機設置:4台(15000/月) ②菓子購入:60個(6000円/月) <取組開始3年後に向けた指標> ①寄付自動販売機設置:2台(7000/月) ②菓子購入:40個(4000円/月)
経済	①子育て世代パートタイム労働者の労働環境整備のための人員確保 ②雇用形態を問わない全従業員のスキルアップ支援のため、資格取得補助制度を実施 <(現状値)2021年の数値> ①子育て世代パートタイム労働者:5人 ②資格取得補助制度利用者:3人	<2030年に向けた指標> ・子育て世代パートタイム労働者:10人 ・資格取得補助制度利用者:7人 <取組開始3年後に向けた指標> ・子育て世代パートタイム労働者:7人 ・資格取得補助制度利用者:5人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月22日

住 所 北足立郡伊奈町西小針6-108

県内企業等の名称 株式会社恒電社

代表者役職 氏名 代表取締役 恒石隆顕

株式会社恒電社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「”でんきのちから”ですべての人を幸せにする」「地球と未来の子どもたちのために」のもと、再生可能エネルギーの普及を通じて、持続可能な開発目標(SDGs)を推進し、サステイナブルな社会の実現に努めてまいります。綺麗ごとのままではなく具現化し貫き通してやりきること、未来の子どもたちに誇れる企業・誇れる社会を実現するためSDGs達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車によるCO2排出量の削減 ＜(現状値)2020年の数値＞ ・社用車の年間CO2排出量 20,640kg-CO2	＜2030年に向けた指標＞ 社用車の年間CO2排出量削減率 -42%(2020年比) ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 社用車の年間CO2排出量削減率 -5%(2020年比)
社会	再エネ普及促進のためセミナーやイベントの開催 ＜(現状値)2020年の数値＞ ①小学生向けサッカー大会開催 年1回 ②大学生サッカー部等向け環境セミナー等の普及活動実施 年1回開催	＜2030年に向けた指標＞ ①年3回開催、②年5回開催 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ ①年2回開催、②年3回開催
経済	・再生可能エネルギー発電設備の市場導入促進 ・テレワーク制度等の多様な働き方を推進 ＜(現状値)2020年の数値＞ ①再生可能エネルギー発電導入量 0.84MW ②事務勤務者のテレワーク選択性導入 導入率21%(3人/14人中)	＜2030年に向けた指標＞ ①36MW、②92% ＜取組開始3年後に向けた指標＞ ①7.8MW、②57%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月22日
住 所 埼玉県北本市北本4-273
県内企業等の名称 株式会社 川村建設工業
代表者役職 氏名 代表取締役 川村 和久

株式会社 川村建設工業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、総合建設業としての事業活動を通じて地域社会に信頼される企業を目指し、安全・品質の確保、環境に配慮した施工、ボランティア活動などに全社員一丸となり誠実かつ積極的に取り組み、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電気エネルギー使用量の削減 <2020年の数値> 電気エネルギー使用量(電力21,047kWh)	<2030年に向けた指標> 2020年比 9%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比 3%削減
社会	社員参加型・社会貢献活動の継続実施及び推進 ・彩の国ロードサポート ・川の国応援団美化活動 ・アダプトプログラム活動 <2020年の数値> 合計活動実施回数 8回/年・延べ80人	<2030年に向けた指標> 合計活動実施回数 20回/年・延べ400人 <取組開始3年後に向けた指標> 合計活動実施回数 10回/年・延べ120人
経済	多様な働き方の推進 <2020年の数値> 社員の有給休暇取得率 40% 社員の有給休暇平均取得日数 6日	<2030年に向けた指標> 社員の有給休暇取得率 90%・社員の有給休暇平均取得日数 15日 <取組開始3年後に向けた指標> 社員の有給休暇取得率 60%・社員の有給休暇平均取得日数 8日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月22日
住 所 埼玉県川口市東本郷1-8-15
県内企業等の名称 有限会社 新郷運輸
代表者役職 氏名 代表取締役 赤城 義隆

有限会社 新郷運輸 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「ステークホルダのすべての方々に感謝し共に繁栄することを目指します」という社の行動指針に基づいて、社員とご家族、取引先関係各社様、地域の方々に感謝し、共に繁栄し、幸せと平和を追求してまいります。社会の重要なインフラを担っていることを一人ひとりが自覚し、企業活動を通してSDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・アイドリングストップ、シフトアップ基準、 タイヤメンテナンスの徹底を行い、燃費向上を図り使用燃料を削減 <2020年現状値> トラック1台あたりの平均燃費6.85/km	<2030年に向けた指標> トラック1台あたりの平均燃費8.6/km <取組開始3年後に向けた指標> トラック1台あたりの平均燃費7.2/km
社会	・女性雇用の推進 ・地域における防災・防犯活動の実施 <2020年現状値> ①女性雇用率 13%(4人/30人中) ②防犯活動 2回/年(延べ4人)	<2030年に向けた指標> ①20%、②6回/年(延べ12人) <取組開始3年後に向けた指標> ①16%、②4回/年(延べ8人)
経済	・定年後の再雇用率を上昇 ・AIドラレコを導入し管理者の点検作業を 軽減させることにより労働時間を短縮 <2020年現状値> ①再雇用率 10%(3人/30人中) ②AIドラレコ導入率40%(12台/30台中)	<2030年に向けた指標> ①25%、②100% <取組開始3年後に向けた指標> ①16%、②60%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 9月 27日
住 所 埼玉県八潮市木曾根618番地1
県内企業等の名称 株式会社 大場組
代表者役職 氏名 部長 田内 一摩

株式会社 大場組 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、産業廃棄物の収集運搬・処理業の一員として安心して暮らせる地域環境を守り、多様な雇用、公平な採用、労働環境を整備し、経済発展、社会貢献、環境を守ることに取り組みSDGsの達成に向けて参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車のエコカー保有率を上げる 〈2020年数値〉 社用車のエコカー保有率:7.6% (2台/26台中)	<2030年に向けた指標> 社用車のエコカー保有率:20% <取組開始3年後に向けた指標> 社用車のエコカー保有率:10%
社会	社会貢献活動の推進 〈2020年数値〉 基金等への寄付:1件	<2030年に向けた指標> 基金等への寄付 5件 <取組開始3年後に向けた指標> 基金等への寄付 3件
経済	多様な働き方の実践 〈2020年数値〉 ①女性管理職:4人 ②外国人管理職:1人 ③外国人雇用:11人	<2030年に向けた指標> ①女性管理職:10人②外国人管理職:5人③外国人雇用:20人 <取組開始3年後に向けた指標> ①女性管理職:6人②外国人管理職:2人③外国人雇用:15人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月27日

住 所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-2-1 北山ビル

県内企業等の名称 SMBC日興証券株式会社 大宮支店

代表者役職 氏名 支店長 山蔭 仁

SMBC日興証券株式会社 大宮支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の活動は、事業内外で環境保全への取組み、金融リテラシー向上に資する取組みや、各種コミュニティ活動等、多岐に渡ります。これらの活動に積極的に取り組むことは、企業市民として、金融機関として存在する当社の社会的使命であり、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電力消費量の削減 <2020年度の数値> 床面積1㎡あたり158kWh(床面積 1,030㎡)	<2030年に向けた指標> 2020年度比で▲9% <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比で▲3%
社会	地域の財政の有効活用推進のため埼玉県 内自治体に金融セミナーの開催 <2020年度の数値> 年4回開催(のべ19自治体参加)	<2030年に向けた指標> 年6回開催(のべ30自治体参加) <取組開始3年後に向けた指標> 年4回開催(のべ20自治体参加)
経済	女性管理職比率の引き上げ <2020年度の数値> 9%(11名中1名)	<2030年に向けた指標> 30% <取組開始3年後に向けた指標> 15%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月30日

住 所 埼玉県越谷市宮本町5-39-1パラシオン越谷102

県内企業等の名称 医療法人社団徳昌会パラシオン歯科医院

代表者役職 氏名 理事長 小山悦子

医療法人社団徳昌会パラシオン歯科医院 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人の医院理念の一つの「治療とコミュニケーションを通じて地域で最も価値のある歯科医院になる」という考えに基づき、医院メンバー一丸となって行動していく。上記の理念は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向をめざしている。メンバーひとりひとりが、医療をはじめ多方面にわたる活動を誠実に取り組み、SDGsの達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①CAD/CAMシステムの推進で医療廃棄物(石膏ごみ)排出量の削減 ②患者への情報提供のデジタル化で印刷物の使用量削減 <2020年の数値> ①医療廃棄物120kg ②コピー用紙使用量50,000枚	<2030年に向けた指標> ①2020年比40%削減 ②2020年比50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比15%削減 ②2020年比10%削減
社会	IT導入で残業時間の削減 <2020年の数値> 一人当たりの残業 5時間/月	<2030年に向けた指標> 一人当たりの残業 3時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 一人当たりの残業 4時間/月
経済	メンバーの年次休暇取得の促進 <2020年の数値> 取得率80%	<2030年に向けた指標> 取得率100% <取組開始3年後に向けた指標> 取得率90%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年9月28日
住 所 埼玉県越谷市川柳町4-266
県内企業等の名称 山元株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 山元文夫

山元株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である
「楽しさがわかる仕事をしよう、人の心が思える仕事をしよう、自分が満足できる仕事をしよう、夢が語れる仕事をしよう、未来が見える仕事をしよう、世の人に喜ばれる仕事をしよう」
という考え方にに基づき社員一人ひとりが地域社会及び環境問題に取り組み、また卓越した製品を提供することでSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車のエコカー比率の向上を図る。 <現状の数値 2021年の状況> エコカー使用率:0% (0台/8台中)	<2030年に向けた指標> エコカー比率:50%(4台/8台中) <取組開始3年後に向けた指標> エコカー比率:25%(2台/8台中)
社会	・近隣地域の子ども食堂への運営参加 <現状の数値 2021年の状況> ・子ども食堂への寄付:0円/年	<2030年に向けた指標> 子ども食堂への寄付:5万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> 子ども食堂への寄付:3万円/年
経済	製品不良率の低減により生産効率を上げ 社員の有給消化率を向上させる。 <現状の数値 2021年の状況> ・有給消化率:56.4% (全社員の年間有給付与時間309,940 時間のうち174,715時間消化)	<2030年に向けた指標> 有給消化率:80% <取組開始3年後に向けた指標> 有給消化率:65%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 9月 30日
住 所 埼玉県富士見市水谷東2-59-5
県内企業等の名称 KODAMA-蚕玉
代表者役職 氏名 代表 貝瀬真知子

KODAMA-蚕玉 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

経営理念である「既存の着物・帯から新たな価値を生み出し環境社会に貢献する」に基づき行動し、
環境社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、豊かな未来、社会を創
ることに貢献いたします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレスの推進をする ＜2021年の現在値＞ コピー用紙 使用枚数 1,000枚	＜2030年に向けた指標＞ 2021年比 削減率 30% ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 2021年比 削減率 15%
社会	特定非営利活動法人海辺つくり研究会へ 寄付をする 2021年の現在値 0円(未実施)	＜2030年に向けた指標＞ 寄付 年間 50,000円 ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 寄付 年間 20,000円
経済	環境に配慮した原料を使用した製品の製 作を拡大する 2021年の現在値 全製品中に占める環境時配慮製品の割合 2%	＜2030年に向けた指標＞ 全製品中に占める環境時配慮製品の割合 30% ＜取組開始3年後に向けた指標＞ 全製品中に占める環境時配慮製品の割合 15%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月1日
住 所 埼玉県川越市鴨田592番地3
県内企業等の名称 株式会社環境総合研究所
代表者役職 氏名 代表取締役 吉田裕之

株式会社環境総合研究所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、施設の維持管理に必要な環境測定や、自然環境保全に資する生物モニタリング調査、環境に関する計画策定支援業務等を展開し、顧客の環境に関する「困った」に対応し、地球環境問題解決の一翼を担っている。また、令和3年度から福祉系の計画策定支援業務に本格参入しており、まさに持続可能な開発目標(SDGs)の考え方に同調するものである。今後も「地域社会の発展と調和のとれた環境を創造するために…」を合い言葉に環境と福祉分野の総合コンサルタントを目指し、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	営業車両のエコカー導入の推進 <現状(2020年度)の実績> 全社用車に占めるエコカー導入台数: 4台/19台	<2030年に向けた指標> エコカー導入台数:7台/20台 <取組開始3年後に向けた指標> エコカー導入台数:5台/20台
社会	自然観察会等を通じた自然環境保全・資源循環社会・地域循環共生圏づくりの啓発 <現状(2020年度)の実績> 環境保全等啓発活動回数:1回、参加者20名	<2030年に向けた指標> 環境保全等啓発活動回数:7回、参加者140名 <取組開始3年後に向けた指標> 環境保全活動等啓発活動回数:3回、参加者60名
経済	多様な人材が活躍できる職場の整備およびワークライフバランス実現のための労働安全衛生の推進 <現状(2020年度)の実績> ①高齢者の雇用比率:11.1% ②平均残業時間:32時間	<2030年に向けた指標> ①高齢者の雇用比率:15% ②月平均残業時間:20時間 <取組開始3年後に向けた指標> ①高齢者の雇用比率:13% ②月平均残業時間:25時間

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 1日
住 所 埼玉県蕨市中央7-2-1
県内企業等の名称 株式会社あぶらび
代表者役職 氏名 代表取締役 田口智章

株式会社あぶらび はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社あぶらびは理念である「地域貢献」「社会貢献」「人材育成」に則り、地球上に住むみんなの明るい未来を実現するために、SDGsに積極的に取り組んでいくことをここに宣言します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	梱包材をプラスチック素材から環境に配慮した素材に切り替える <2020年現状値> 環境に配慮した素材の使用割合 15% (参考:重さ120kg)	<2030年に向けた指標> 環境に配慮した素材の使用割合 95%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 環境に配慮した素材の使用割合 50%以上
社会	子供食堂とフードパントリー(月2回)への支援を継続する。 <2020年現状値> 運営参加:月2回	<2030年に向けた指標> 運営参加(月3回)+農産品の差入れ(1回につき7Kg) <取組開始3年後に向けた指標> 運営参加(月2回)+農産品の差入れ(1回につき3Kg)
経済	・廃棄野菜を買い取ることで関係する地域農家の所得向上に貢献する <2020年現状値> 廃棄予定野菜の仕入れ高:取組前なので0円	<2030年に向けた指標> 年間30万円 <取組開始3年後に向けた指標> 年間15万円

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月4日
住 所 春日部市銚子口644-4
県内企業等の名称 ケミコステクノ(株)春日部工場
代表者役職 氏名 代表取締役 服部 勝高

ケミコステクノ(株)春日部工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちケミコステクノ株式会社は、誰もが働きやすい環境と教育制度の充実化、製造業だからこそそのエネルギーの効率化に取り組みます。またプラスチック製造業として廃プラ削減、リサイクル推進、環境負荷物質を利用した新規容器の開発に取り組むCCT-ecoプロジェクトを立ち上げ、SDGsの実現に寄与したいと考えています。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社内文書のペーパーレス化を促進し、コピー用紙の削減に取り組む。 【2020年度】 約55,000枚	<2030年に向けた指標> 使用枚数を2020年度比30%カットする <取組開始3年後に向けた指標> 使用枚数を2020年度比10%カットする
社会	従業員の有給取得率UP 【2020年度】 全社員への有給付与日数の合計に対する、全社員の有給取得日数合計割合: 59% (最低付与日数10日、取得5日未満無し)	<2030年に向けた指標> 平均有給休暇取得割合:80%にアップする <取組開始3年後に向けた指標> 平均有給休暇取得割合:65%にアップする
経済	多様な働き方の推進として、女性管理職の登用を促進する 【2020年度】 管理職2名(課長1名、リ-ダ-1名)	<2030年に向けた指標> 管理職7名(課長2名、リ-ダ-5名)に増やす <取組開始3年後に向けた指標> 管理職4名(課長1名、リ-ダ-3名)に増やす

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月4日
住 所 埼玉県戸田市下前1-14-8
県内企業等の名称 株式会社ePARA
代表者役職 氏名 代表取締役 加藤大貴

株式会社ePARA はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社のビジョンである”自分らしく生きて行ける世界をつくる”に基づき、年齢・性別・人種・障害の有無の壁を超え、誰もが個性を輝かせて働ける環境を整備する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すと考え、社員一人ひとりが真摯に事業を活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	「環境保全」 ・ペーパーレス推進 会議資料・作業報告書等の使用を控える 【2020年の数値】 ・タブレット配布率0%(0台/2名)	<2030年に向けた指標> 100%(30台/30名) <取組開始3年後に向けた指標> 50%(4台/8名)
社会	「教育」 ・子供向けプログラミング教育イベントの開催 【2020年の数値】 年0回開催(未実施)	<2030年に向けた指標> 年4回開催 <取組開始3年後に向けた指標> 年1回開催
経済	「多様な働き方」 ・女性、高齢者、障がい者の雇用機会の拡大 【2020年の数値】 ①女性社員 0名 ②高齢社員(65歳以上) 0名 ③障がい者社員 1名	<2030年に向けた指標> ①5名、②5名、③10名 <取組開始3年後に向けた指標> ①1名、②1名、③3名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月5日
住 所 加須市北小浜1017-2
県内企業等の名称 一般社団法人 加須青年会議所
代表者役職 氏名 理事長 早水 大輔

一般社団法人 加須青年会議所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私達加須青年会議所は、持続可能な地域を創る為「環境」「社会」「経済」の統合的向上を目指し、地域を活性化させる為の企画・活動を推進します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、ひとりひとりが誠実に活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業・会議で使用する資料を全てデジタル化し、コピー用紙及びFAX用紙の削減を推進します。 <2020年度実績> ①コピー・FAX用紙使用数:1,000枚 ②デジタル通信使用割合:50%(5件/10件)	<2030年に向けた指標> ①使用数:500枚 ②デジタル通信使用割合:80% <取組開始3年後に向けた指標> ①使用数:750枚 ②デジタル通信使用割合:60%
社会	一般参加者を対象とした環境美化キャンペーンを立案し、実施する。 <2020年度実績> 環境美化活動実施回数:4回/年 参加者:メンバー14名、一般0名	<2030年に向けた指標> 回数:8回/年、参加者:メンバー25名、一般のべ100名 <取組開始3年後に向けた指標> 回数:6回/年、参加者:メンバー20名、一般のべ50名
経済	地域の経済を活性化させる為、ジャンボこいのぼり関連事業の推進及び情報発信。 <2020年度実績> 新型コロナにより、市民平和祭中止 2015~2019の一般参加者はおよそ118,000人/年	<2030年に向けた指標> 市民平和祭への一般参加者:141,600人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 市民平和祭への一般参加者:129,800人/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月6日
住 所 越谷市流通団地1丁目1番地2号
県内企業等の名称 株式会社イハシ(イハシグループ)
代表者役職 氏名 代表取締役社長 井橋 英蔵

株式会社イハシ(イハシグループ) はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

イハシグループは明治43年創業以来100年を超える歴史の中で常にお客様・社会に愛される企業活動を目指し努力をして参りました。SDGsの取組を通じてグループ各社の高い専門性とシナジーをさらに活かし、次の100年を目指して参ります。イハシグループは育ててくれた郷土に貢献できる企業となるよう引き続き挑戦し、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	街をきれいに、空気をきれいに。 社有環境配慮型車両(EV)への再生可能エネルギーによる充電を推進します。 <2021年度> ・社有環境配慮型車両(EV)への再エネ充電率 0%	<2030年に向けた指標> ・社有環境配慮型車両(EV)への再エネ充電率100% <取組開始3年後に向けた指標> ・社有環境配慮型車両(EV)への再エネ充電率50%
社会	雇用の創出と自立支援。 多様な人材の採用に取り組みます。 <2021年9月末現在> ・障害者雇用数 14名	<2030年に向けた指標> ・障害者雇用数 30名 <取組開始3年後に向けた指標> ・障害者雇用数 20名
経済	働き方改革の推進。 有給休暇の平均取得日数を増加させます。 <2021年9月末現在> ・有給休暇の平均取得日数 5日	<2030年に向けた指標> ・有給休暇の平均取得日数 10日 <取組開始3年後に向けた指標> ・有給休暇の平均取得日数 7日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月6日
住 所 埼玉県さいたま市中央区大戸6-30-1
県内企業等の名称 中央税務会計事務所
代表者役職 氏名 所長・税理士 中島由雅

中央税務会計事務所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちは「よろず相談屋」としてどのような相談にも相手の立場に立って親身にお答えし、また「中小企業の伴走者」としてお客様の側で共に歩んでいくことを事務所の理念として掲げております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ目標を目指すものであり、職員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化に取り組み、コピー用紙の使用量を削減する 2020年コピー用紙購入箱数→393箱	<2030年に向けた指標> コピー用紙購入箱数を30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙購入箱数を15%削減
社会	中央区民まつり、与野公園ばらまつりなど地域イベントへの協賛や、こども応援ネットワーク埼玉などのこども食堂運営団体への寄附を行う。 2020年協賛・寄附した金額→0円 2021年協賛・寄附予定金額→11万円	<2030年に向けた指標> 協賛・寄附金額を20万円にする <取組開始3年後に向けた指標> 協賛・寄附金額を14万円にする
経済	地元経済の活性化のため、融資などを必要とする企業に対して連携する金融機関に紹介の件数を増やしていく 現状値(2020年10月～2021年9月): 70件	<2030年に向けた指標> 2021年の紹介件数より25%増加させる <取組開始3年後に向けた指標> 2021年の紹介件数より10%増加させる

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月6日

住 所 埼玉県さいたま市浦和区岸町7-12-4

県内企業等の名称 株式会社サイオー

代表者役職 氏名 代表取締役 橋本一憲

株式会社サイオー

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念である「誠実とチャレンジで最適なサービスを提供し、地域社会に貢献します」は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、遠隔エコチューニングとオープンネットワークシステムによる省エネ関連サービスの提供と、BCPセンターによる事業継続を柱に、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコドライブ推進のため社有車の燃費を向上させる <2020年の数値> 15.07Km/ℓ(社有車台数31台)	<2030年に向けた指標> 2020年比3%向上 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比1%向上
社会	緑のトラスト基金やSDGs私募債発行による寄付活動を推進する。 <2020年の数値> 寄付額60万円	<2030年に向けた指標> 寄付額100万円 <取組開始3年後に向けた指標> 寄付額70万円以上
経済	多様な働き方を推進し、女性役職者の登用を増加させる。 <2020年の数値> 女性役職者の人数 1名/15名中	<2030年に向けた指標> 女性の役職者6名 <取組開始3年後に向けた指標> 女性の役職者2名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年11月12日
住 所 埼玉県入間郡毛呂山町川角644-3
県内企業等の名称 株式会社福島食品
代表者役職 氏名 代表取締役 福島一徳

株式会社福島食品 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である『食を通じて社会の輪・健康の輪・笑顔の和を上げます』に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	食品ロスや廃棄量の削減 カーボンニュートラルの実現 <現状値2020年の数値> ①廃棄商品 1,200kg ②エネルギー使用量 141,411kwh ③再生可能エネルギー利用率 0%	<2030年に向けた指標> ①2020年比70%削減 ②2020年比30%削減 ③利用率20% <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比30%削減 ②2020年比10%削減 ③利用率5%
社会	①地域小学校への寄付 ②子ども食堂への運営参加 <現状値2020年の数値> ①0校 年額0円/校 ②約20名分(毎月第二土曜日食材の提供)	<2030年に向けた指標> ①3校 年額9万円/校 ②食材の提供100名分 <取組開始3年後に向けた指標> ①1校 年額3万円/校 ②食材の50名分
経済	①障害者雇用の促進 ②IT導入による出荷ピッキング作業時間の削減 <現状値2020年の数値> ①障がい者雇用人数:0名 ②ピッキング付帯作業時間:2時間/日	<2030年に向けた指標> ①3名 ②0時間/日 <取組開始3年後に向けた指標> ①1名 ②1時間/日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月8日
住 所 さいたま市浦和区仲町1-15-1 エスプリ浦和103号
県内企業等の名称 株式会社ボイスクリエーションシユクル
代表者役職 氏名 代表取締役 佐藤 恵

株式会社ボイスクリエーションシユクル はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たちボイスクリエーションシユクルは、「声のチカラで日本を元気に！声磨き®️を通じた次世代に向けて健やかで豊かな地域・社会の実現」を目指し、(一社)日本声磨き普及協会と共に持続可能な開発目標(SDGs)をめざしております。
これからも社会的課題解決のため、企業に求められる役割の変化と果たすべき役割を理解し、社員皆が誠実に事業活動に取組み、SDGsの達成をめざしてまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	講座運営にあたってのテキストなど印刷物のコピー枚数を削減する。またパーパレス化を推進し、紙資源や印刷資材の削減に努める。 <2020年> コピー用紙の使用枚数 3,000枚/月	<2030年に向けた指標> コピー用紙の使用枚数を2030年までに50%カットする。 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙の使用枚数を3年後までに20%カットする。
社会	弊社の社会貢献活動である「100万人の声磨きフェスティバル」を各地で開催し、声のチカラで日本を元気に！をテーマに地域の活性化を推進する。 <コロナ禍以前2019年の実績> さいたま会場:230人来場 声磨き人口累計3万人	<2030年に向けた指標> 全国すべての47都道府県で開催:合計5,000人来場 声磨き人口累計100万人達成 <取組開始3年後に向けた指標> 全国10か所で開催:合計1,000人来場 声磨き人口累計10万人
経済	声磨き®️認定インストラクターの多様な働き方を推進し、パートナーシップを築く <2020年> ①声磨き®️認定インストラクター30名 ②開業サポート実績10名	<2030年に向けた指標> ①300名、②150名 <取組開始3年後に向けた指標> ①100名、②30名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月10日
住 所 埼玉県秩父郡長瀬町井戸419-1
県内企業等の名称 小さなホテル セラヴィ
代表者役職 氏名 代表 清水 美枝

小さなホテル セラヴィ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当ホテルでは、過去から現在そして未来へと続く自然の恵みを享受でき、あらゆる人やあらゆる物の声に耳を傾け、想いを感じ取れる心を大切に考えています。いつもと変わらない場所で、いつもと同じ癒しの空間をお客様にご提供できることが最高のおもてなしです。また、それはお客様と一緒に創り上げていくものと考えています。すべての人の「いつまでも変わらない」を永遠に続けるために、環境・社会・経済のバランスを取りSDGs達成に向けた取組みを進めて参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	温暖化防止に貢献するため購入電力を削減する 現状値(2020年10月~2021年9月) 電力使用量 66,473kwh/年	<2030年に向けた指標> 電気使用量30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 電気使用量10%削減
社会	地元の作家の作品を積極的に取入れ、お客様に紹介し、お客様と作家さんの橋渡しをするなど、地域の活性化に寄与する <2020年の現状値> 地域の活性化に寄与するイベント開催3回	<2030年に向けた指標> 地域の活性化に寄与するイベント開催・・・8回/年以上 <取組開始3年後に向けた指標> 地域の活性化に寄与するイベント開催・・・5回/年以上
経済	何度でも訪れてもらえるホテルを、お客様とスタッフで創り上げ続ける <2020年の現状値> リピート率40%	<2030年に向けた指標> リピート率30%向上 <取組開始3年後に向けた指標> リピート率10%向上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月11日
住 所 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室7076番地
県内企業等の名称 株式会社エコー宣伝印刷
代表者役職 氏名 代表取締役 川崎 仁康

株式会社エコー宣伝印刷 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はスローガンである「スマイルサプライズ」の理念の基に、お客様や地域社会の発展を目指しています。これらはSDGsが目指すものと同じであり、事業活動を継続することで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	現像レスプレート(刷版)の使用を検討し、 刷版現像液の廃液をゼロにする。 <(現状値)2020年の数値> ・現像廃液量:935kg	<2030年に向けた指標> 現像廃液量の削減:100% <取組開始3年後に向けた指標> 現像廃液量の削減:50%
社会	IT導入や設備の更新により、作業改善を 行い従業員の年次休暇取得日数をアップ させる。 <(現状値)2020年の数値> ・年次休暇取得日数:平均6日	<2030年に向けた指標> 年次休暇取得日数:平均10日 <取組開始3年後に向けた指標> 年次休暇取得日数:平均8日
経済	伊奈町の経済発展を印刷・WEB媒体等で 担うべく、町内事業者(民間)との取引を増 加させる。 <(現状値)2020年の数値> ・取引先:45社	<2030年に向けた指標> 取引先:70社 <取組開始3年後に向けた指標> 取引先:50社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月11日
住 所 埼玉県比企郡吉見町田甲16-116
県内企業等の名称 有限会社アジア工研
代表者役職 氏名 代表取締役社長 神作孝治

有限会社アジア工研 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「環境方針」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数の削減 <2020年度の数値> 46,191枚	<2030年に向けた指標> 50%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 20%削減
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進 (街の美化活動) <2020年度の数値> 1回/年(3名)	<2030年に向けた指標> 6回/年(10名) <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年(5名)
経済	多様な働き方を推進 ①高齢者雇用安定法の遵守 ②年次有給休暇取得の推進 <2020年度の数値> ①60歳定年制 ②7日(平均)	<2030年に向けた指標> ①70歳定年制 ②20日 <取組開始3年後に向けた指標> ①65歳定年制 ②10日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月12日
住 所 さいたま市中央区本町東3-6-10 島源レジデンス2階
県内企業等の名称 株式会社Cross Community
代表者役職 氏名 代表取締役 下地 慧

株式会社Cross Community はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である”コミュニケーションを大切に親密な関係を築く”に基づいた社会貢献を実施します。
持続可能な開発目標(SDGs)を目指し、社員全体で事業活動に取り組んでSDGs達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電子データ化を進め、紙の使用量を削減する。 <2020年の数値> 紙の印刷枚数5,244枚	<2030年に向けた指標> 80%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 40%削減
社会	多様な働き方を推進する。 <2020年の数値> ①女性管理者の人数:1名 ②60歳以上の雇用人数:2名	<2030年に向けた指標> ①5名、②5名 <取組開始3年後に向けた指標> ①3名、②3名
経済	弊社食品ロス対策ECサイト(賞味期限ギリギリな商品や出荷出来ない食品を販売するサービス)を活用し、事業者(出店者)との取引や購入者の会員数増やす。 <2020年の数値> ①出店者0店、②会員数0人 ※未実施(2021年サービス開始)	<2030年に向けた指標> ①3,000店、②10,000人 <取組開始3年後に向けた指標> ①2,000店、②5,000人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月13日

住 所 埼玉県さいたま市北区吉野町1-410-8

県内企業等の名称 中央建設協同組合

代表者役職 氏名 代表理事 小沼 慎寿

中央建設協同組合

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当組合は、環境方針である「環境に与える影響を認識、評価し、技術的かつ経済的に可能な範囲で適切な環境保護活動を推進し、地域社会に信頼される企業を目指す」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献する。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減するため社有車【エコカー・ハイブリットカー】の導入 〈2020年の数値〉 ・エコカー・ハイブリットカー導入率 63%	<2030年に向けた指標> 80%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 70%以上
社会	社会貢献活動の継続及び推進 (①ロードサポート・②川の国応援団) 〈2020年の数値〉 ① 3回/年(延べ61人) ② 2回/年(延べ33人)	<2030年に向けた指標> ①12回/年(延べ250人以上)、②2回/年(延べ60人以上) <取組開始3年後に向けた指標> ①10回/年(延べ150人以上)、②2回/年(延べ40人以上)
経済	多様な働き方を促進 〈2020年の数値〉 ・高齢者の雇用:16人	<2030年に向けた指標> 雇用:20人以上 <取組開始3年後に向けた指標> 雇用:18人以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月13日
住 所 埼玉県越谷市大泊564-2
県内企業等の名称 オザワロード株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 小澤 政子

オザワロード株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社 企業理念「あおいうみ あおいそら BLUE EARTH」に基づき環境保全を推進し、法令、規則、協定を順守し事業活動を通じ社会貢献に取り組むことでSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	社用車のハイブリッド化によるガソリン使用(Co2排出)削減 (2020年度の数値) 社用車のハイブリット化33%(9台中3台)	<2030年に向けた指標> 全車中70% <取組開始3年後に向けた指標> 全車中40%
社会	社会参加型・地域社会貢献活動の推進 (2020年の数値) ①ロードサポート :年4回(延べ人数20人) ②川の国応援団 :年4回(延べ人数23人)	<2030年に向けた指標> ①:年6回(延べ人数42人) ②:年6回(延べ人数42人) <取組開始3年後に向けた指標> ①:年5回(延べ人数30人) ②:年5回(延べ人数30人)
経済	多様な働き方の推進 (2020年の数値) ①女性管理職の登用2人 ②希望者再雇用30%	<2030年に向けた指標> ①5人 ②80% <取組開始3年後に向けた指標> ①3人 ②50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 14日
住 所 草加市柿木町宝1338-15
県内企業等の名称 ㈱デリモ
代表者役職 氏名 栗田 美和子

㈱デリモ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

一、私たちは誇りの持てる会社づくりを通して、全ての従業員の幸せを目指します
一、私たちは安全で安心な商品づくりを通して、お客様の幸せを目指します
一、私たちは環境にやさしい商品づくりを通して、全ての人々の幸せを目指します
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	フードパントリーへの寄付やゴミの分別、リサイクルや設備の導入、製品の日持ち向上をすることによって食品廃棄量を削減する <2020年の数値> 廃棄量370t	<2030年に向けた指標> 食品廃棄30%削減を目指す <取組開始3年後に向けた指標> 食品廃棄6%削減を目指す
社会	工場近隣の定期的な外部清掃を実施する 地域活性化を目指し埼玉県産小麦の使用を推進する <2020年の数値> ①年20回延べ人数約200名参加 ②埼玉県産小麦の使用量:250t/年	<2030年に向けた指標> ①外部清掃の参加人数の増加(50%増加) ②埼玉県産小麦の使用量25%増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①外部清掃の参加人数の増加(20%増加) ②埼玉県産小麦の使用量10%増加
経済	障がい者、女性、高齢者の働きがいを改善する <2020年の数値> ①女性役職者35% ②障がい者雇用 9名 ③資格取得社員数 延べ人数103名	<2030年に向けた指標> ①女性役職者50% ②障がい者雇用20名 ③資格取得社員数を20%増加 <取組開始3年後に向けた指標> ①女性役職者40% ②障がい者雇用12名 ③資格取得社員数を10%増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 14日

住 所 さいたま市大宮区桜木町247番地

県内企業等の名称 荏原商事(株)関東支社 さいたま事務所

代表者役職 氏名 支社長 伊藤 基之

荏原商事(株)関東支社 さいたま事務所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は生活に欠かせないライフラインの安定的な運用を担う企業として、地域社会の環境・社会・経済の発展に貢献すべく持続可能な開発目標(SDGs)を掲げ、社員の一人ひとりが誠実に この活動に取り組み、目標の達成を目指します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	ペーパーレス化の推進により、用紙使用の削減に努める <2020年度実績> 年間の印刷枚数 756,666枚	<2030年に向けた指標> 2020年度比10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比3%削減
社会	作業現場近隣において、社員参加による清掃ボランティアの開催 <2020年度実績> 年間活動回数 3回/年 延べ9人	<2030年に向けた指標> 清掃活動回数 24回以上/年 延べ72人 <3年後に向けた指標> 清掃活動回数 12回以上/年 延べ36人
経済	環境配慮型製品の拡販として、電流の変換装置であるインバータの制御機器もしくは高効率電動機を含んだ工事の施工を継続し、事業規模を拡大する。 <2020年度実績> 4件/年度	<2030年に向けた指標> 10年間で90件施工 <取組開始3年後に向けた指標> 3年間で15件施工

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 15日
住 所 埼玉県川口市赤井2-4-31
県内企業等の名称 株式会社 シンフォニージャパン
代表者役職 氏名 代表取締役社長 平石 真理子

株式会社 シンフォニージャパン はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

ゴミ処理機製造事業の発展を通じ、循環型社会の構築を目指す。ゴミ=資源と考え、全従業員一丸となり環境、地域社会、経済活動に取組、持続可能な(SDGs)目標達成に向け貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境配慮車導入率UP (2021年の数値) 0% (0台/4台)	<2030年に向けた指標> 環境配慮車導入率50% (2台/4台) <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮車導入率25% (1台/4台)
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進 (2021年の数値) ・街の美化活動:1回/年のベ5人	<2030年に向けた指標> 街の美化活動:4回/年のベ20人 <取組開始3年後に向けた指標> 街の美化活動:2回/年のベ10人
経済	ゴミの再資源化製品新規開発を行う (2021年の数値) 0台	<2030年に向けた指標> ゴミの再資源化製品新規開発 2台 <取組開始3年後に向けた指標> ゴミの再資源化製品新規開発 1台

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 17日
住 所 埼玉県所沢市西狭山ヶ丘1-2420-1
県内企業等の名称 株式会社ヒコ建工
代表者役職 氏名 代表取締役 吉澤 広司

株式会社ヒコ建工 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はサステナビリティ行動指針として「循環する地域経済を作ること・住む方々の自分起点の行動促進」を設定し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面		指 標
環境	エネルギー使用量の削減 <(現状値)2020年の数値> ・エネルギー使用量:6,107kw	<2030年に向けた指標> エネルギー使用量10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> エネルギー使用量5%削減
社会	社員参加型・社会貢献活動の推進、子育て支援への寄付 <(現状値)2020年の数値> ・街の美化活動:1回/年・のべ45人参加 ・子育て支援の寄付 0円	<2030年に向けた指標> 街の美化活動:3回/年・のべ55人参加、子育て支援の寄付20万円 <取組開始3年後に向けた指標> 街の美化活動:2回/年・のべ50人参加、子育て支援の寄付10万円
経済	多様な働き方を推進する。 <(現状値)2020年の数値> ・女性の管理職割合:12.5%(3人/24人) ・高齢者の雇用比率:6.6%(3人/45人)	<2030年に向けた指標> 女性の管理職割合50%、高齢者の雇用比率10% <取組開始3年後に向けた指標> 女性の管理職割合40%、高齢者の雇用比率8%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 15日
住 所 川越市笠幡本通1885-2
県内企業等の名称 木村鉄筋工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 木村 大一

木村鉄筋工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は社訓である「感謝の気持ちと思いやりの心を忘れない」「仕事に全力で取り組み、最後まで諦めない」をモットーに地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)の各ゴールの達成に直結するものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減 LED照明への変更 <2020年の数値> LED照明の割合 20%	<2030年に向けた指標> LED照明の割合 100% <取組開始3年後に向けた指標> LED照明の割合 50%
社会	①特定非営利活動法人「桜ライン311」の取組の支援 <2020年の数値> 年間6万円寄付 植樹作業への奉仕 1人 ②地域活動(清掃活動、防犯パトロール)の実行 <2020年の数値> 年2回 のべ10人	<2030年に向けた指標> ①年間寄付額10万円、植樹作業 のべ3人 ②地域活動 年4回のべ20人 <取組開始3年後に向けた指標> ①年間寄付額8万円、植樹作業 のべ2人 ②地域活動 年3回のべ15人
経済	多様な働き方改革を推進 ①女性従業員の採用 ②高齢者雇用継続 65歳から70歳までの職員の増加 <2020年の数値> ①1人/16人 ②1人/16人	<2030年に向けた指標> ①5人/25人 ②5人/25人 <取組開始3年後に向けた指標> ①3人/20人 ②3人/20人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 15日
住 所 埼玉県久喜市菖蒲町上大崎424番地
県内企業等の名称 金子商事株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 金子昭雄

金子商事株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念のひとつ「お客様と共に廃棄物に向き合い最高サービスで地球の環境を守ります」のもと、お客様に分別の提案をし、法令遵守で環境に配慮した処分ができることを目指します。社員が個々に、自分にできるSDGsに取り組む中で、地域の皆様や、お客様先を巻き込んでの達成を目指していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	排出ガスの削減 現状値(2021年の数値) 67,986g-CO ₂ /年	<2030年に向けた指標> 排出ガスの削減 10% 目標 <取組開始3年後に向けた指標> 排出ガスの削減 3% 目標
社会	社員全員参加による地域貢献 現状値(2021年の数値) 清掃活動 12回/年 のべ108人参加 地域お祭りへの寄附 1万円	<2030年に向けた指標> 地域清掃活動 12回/年・のべ150名 お祭りへの寄附 2万円 <取組開始3年後に向けた指標> 地域清掃活動 12回/年・のべ120名 お祭りへの寄附 1万円
経済	女性、外国人、障がい者の雇用を増やす 現状値(2021年の数値) 女性ドライバー:1名雇用 外国人:0名雇用 障がい者:0名雇用	<2030年に向けた指標> 女性ドライバー:3名雇用 外国人:1名雇用 障がい者:1名雇用 <取組開始3年後に向けた指標> 女性ドライバー:1名雇用 外国人:1名雇用 障がい者:0名雇用

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 15日
住 所 秩父市中村町2-8-14
県内企業等の名称 医療法人 俊仁会
代表者役職 氏名 理事長 井上 敏克

医療法人 俊仁会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当法人は「安心する患者様(利用者様)とその家族」を理念に掲げ、県北地域で医療・福祉を提供しています。当法人の掲げる理念を実現するため、取組方針にそった活動を行うことで、SDGsの達成に貢献いたします。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用率削減のため、施設内照明のLED化を図る <2021年数値> 照明LED化 約30% ※設備の都合上、変更できないものを除く	<2030年に向けた指標> 照明LED化 100% <取組開始3年後に向けた指標> 照明LED化 45%
社会	インターンシップ生、EPAに基づく介護福祉士候補生の受け入れを推進していく <2021年数値> ・インターンシップ生 0名 ・EPAに基づく外国人介護福祉士候補生 2名(予定)	<2030年に向けた指標> インターンシップ生 5名/EPA介護福祉士候補生 4名 <取組開始3年後に向けた指標> インターンシップ生 3名/EPA介護福祉士候補生 2名
経済	多様な働き方を推進する <2021年の数値> 多様な働き方実践企業ゴールド認定以上を維持する ゴールド認定取得施設数 3施設/4施設 プラチナ認定取得施設数 1施設/4施設	<2030年に向けた指標> ゴールド認定 1施設/4施設 / プラチナ認定 3施設/4施設 <取組開始3年後に向けた指標> ゴールド認定 2施設/4施設 / プラチナ認定 2施設/4施設

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年 10月16日
住 所 埼玉県戸田市氷川町3-10-27
県内企業等の名称 株式会社アジェクト
代表者役職 氏名 代表取締役 青木浩二

株式会社アジェクト はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

理念にもある『有徳の人士には自然と同志の者が寄り集う』に基づき、SDGsの目標達成を目指し社員一人一人がそのことを自覚し、事業活動を通じて役割を果たしていくことにより、SDGsの達成に向けて貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	HV/EV/CNG車の導入推進によりCO2排出量を削減する。 (現状値)2021年の数値 85,000kg-CO2	<2030年に向けた指標> 対2021年比 10%以上削減 <取組開始3年後に向けた指標> 対2021年比 2%以上削減
社会	年次有給休暇取得日数をアップする (現状値)2021年の数値 5日/年	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇取得日数 10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇取得日数 8日/年
経済	女性活躍・ダイバーシティの推進 (現状値)2021年の数値 女性ドライバー・事務系:12名	<2030年に向けた指標> 女性ドライバー・事務系 30名以上 <取組開始3年後に向けた指標> 女性ドライバー・事務系 20名以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月16日
住 所 埼玉県三郷市新和4-529
県内企業等の名称 株式会社 新和エコー
代表者役職 氏名 代表取締役社長 安原義政

株式会社 新和エコー はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「高品質で付加価値の高いサービス提供する」に基づき、めっき(表面処理)を通じて、人びとの安心・安全と快適な暮らしを守る社会の実現に貢献する。SDGsの目標「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現(ゴール)を目指して、環境・社会・経済の側面から、社員ひとりひとり(一人一人)が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に向けて挑戦していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①産業廃棄物(スラッジ)の排出量の削減 21.9t(2021年度) ②社用車の環境配慮型車両への切替 20%(3台/16台)(2021年度)	<2030年に向けた指標> ①産業廃棄物の排出量の削減:30% ②環境配慮型車両:70% <取組開始3年後に向けた指標> ①産業廃棄物の排出量の削減:10% ②環境配慮型車両:30%
社会	①高齢者・障害者の雇用促進 5.8%(2021年度) ②環境対応型薬品への切替 60%(2021年度)	<2030年に向けた指標> ①高齢者・障害者の雇用促進:15% ②環境対応型薬品への切替:100% <取組開始3年後に向けた指標> ①高齢者・障害者の雇用促進:10% ②環境対応型薬品への切替:70%
経済	①公害防止、劇毒物取扱等業務に必要な 資格の取得奨励金の給付率 2%(2021年度) ②女性雇用の推進 女性雇用率:8%(2021年度)	<2030年に向けた指標> ①資格取得奨励金の給付率:15% ②女性雇用率:20% <取組開始3年後に向けた指標> ①資格取得奨励金の給付率:5% ②女性雇用率:10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月18日

住 所 さいたま市南区松本2-1-16

県内企業等の名称 千代田測器株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役 平野 啓太郎

千代田測器株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は測量・計測機器の「商品開発」「販売・レンタル」「受託管理」「メンテナンス」の4つを軸に社会インフラ整備に貢献したいという経営理念に基づき、健全な社会活動・地域活性を目指しております。
この理念・経営方針は“持続可能な開発目標(SDGs)”と同じゴールを目指すものであり、社員ひとりひとりが真摯に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	【省エネルギー活動推進】 エネルギー使用量の削減 〔2020年の数値〕 ・電気使用料:149,015kWh	<2030年に向けた指標> 2020年比8%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年比:3%削減
社会	【地域社会への貢献】 ①業界を目指す若者への研修実施 ②災害時における地域住民のための防災用品の備蓄数量を拡充 〔2020年の数値〕 ①研修回数:3回/年 ②防災用品の備蓄数量:50人分	<2030年に向けた指標> ①研修10回/年 ②備蓄数量:100人分 <取組開始3年後に向けた指標> ①研修5回/年 ②備蓄数量:75人分
経済	【仕事と生活のバランス】 働き方改革の推進 ・年次有給休暇取得の推進 〔2020年の数値〕 ・有給休暇取得日 平均5日/年	<2030年に向けた指標> 有給休暇取得日 平均10日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 有給休暇取得日 平均7日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 18日

住 所 埼玉県さいたま市大宮区大成町2丁目273-1 アップルASビル

県内企業等の名称 株式会社 アップル

代表者役職 氏名 代表取締役 高橋 誠一

株式会社 アップル はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社 アップルは経営理念である「事業を通して社会に貢献する」に基づき、「地域密着型」の店舗展開を進めており、活気のある地域社会の創造を目指し、地域社会の発展に寄与していきます。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社を挙げて取り組むことでSDGs達成に向けてに貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	資源使用料(コピー用紙)の削減 【2020年度の数値】 2,075,500枚(購入数)	<2030年に向けた指標> 資源使用料の削減:30% <取組開始3年後に向けた指標> 資源使用量の削減:10%
社会	「事業を通して社会に貢献する」の経営理念に基づいた社員参加型社会貢献活動実施 【2020年度の数値】 1)ボランティア: 0 回 2)ロードサポート活動:18回	<2030年に向けた指標> 1)ボランティア 5回 2)ロードサポート活動 24回 <取組開始3年後に向けた指標> 1)ボランティア 2回 2)ロードサポート活動 20回
経済	女性活躍の推進 【2020年度実績】 1)女性役職者人数:10名 2)女性雇用率:全体の23.1%	<2030年に向けた指標> 1)女性役職者:20名 2)女性雇用率:全体の50% <取組開始3年後に向けた指標> 1)女性役職者:14名 2)女性雇用率:全体の35%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年10月18日
住 所 大里郡寄居町桜沢1560-16
県内企業等の名称 日東精密工業株式会社
代表者役職氏名 代表取締役社長 近藤 敬太

日東精密工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業理念である「Permanent Company 永続企業」、行動指針の「Goal目標・Best最善・Unity一致団結・Inherit継承・Change変化」に基づき行動し、事業領域はもちろん、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、全社員が誠実に目標の達成に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	弊社はコピー用紙の使用量削減をする事で環境に配慮する企業を目指します。 2020年度:48,500枚使用	<2030年に向けた指標> 対2020年度比50%減 <3年後に向けた指標> 対2020年度比15%減
社会	弊社は社員に対して献血の協力を仰ぎ医療に対する社会貢献を目指します。 2020年度:献血率22%(25名/113名) 弊社は社員に対して赤い羽根への募金協力を仰ぎ社会貢献を目指します。 2020年度:募金額5,000円	<2030年に向けた指標> 献血率29%(35名/120名)/募金額17,000円 <3年後に向けた指標> 献血率27%(30名/113名)/募金額10,650円
経済	弊社は女性の働きやすい職場環境にし女性雇用率のアップを目指します。 2020年度:女性雇用率10%(11名/113名)	<2030年に向けた指標> 女性雇用率15%(18名/120名) <取組開始3年後に向けた指標> 女性雇用率12%(13名/113名)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10 月 18 日
住 所 さいたま市緑区大門2619
県内企業等の名称 積田冷熱工事株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 積田鉄也

積田冷熱工事株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

技術の向上と永年積み重ねた豊富な経験により、どのような要望、条件にも対応できる体制、明るく暮らしやすい環境の整備に貢献する企業活動を心がけてきました。その事を踏まえ、建設業を通じて全ての人たちが生涯に渡り安心安全で心豊かに暮らせる社会づくりを目指します。お取引様、協力業者、社員全員をはじめ関わる全ての人たちとパートナーシップを結びSDGs達成に向けた取り組みを働きかけ全員で貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①エネルギー使用量の削減 ②OA紙やコピー紙の削減③社用車の環境配慮型割合向上④事業所内の緑化率向上 (現状値)2020年度 ①使用量 月平均7,700Kw ②使用枚数 月平均1.9万枚③4%(24台中1台) ④緑化率10%(敷地840.52㎡中84.05㎡)	<2030年に向けた指標> ①7%削減②7%削減③50%にアップ④15%にアップ <取組開始3年後に向けた指標> ①5%削減②5%削減③13%にアップ④12%にアップ
社会	地域、社会への貢献活動及び推進 ①子ども食堂の開催 ②赤い羽根の募金への寄付 ③地域の方々へ向けた防災、防犯活動 (現状値)2020年度 ①準備中②年5千円③準備中	<2030年に向けた指標> ①週1回開催②年1万5千円寄付③年2回実施 <取組開始3年後に向けた指標> ①月1回開催②年1万円寄付③年1回実施
経済	女性雇用率、女性役職登用の向上 高齢者雇用率の向上 (現状値)2020年度 ①女性雇用率21%(24名中5名) ②女性役職登用率0%(24名中0名) ③高齢者雇用率12%(24名中3名)	<2030年に向けた指標> ①27%にアップ②40%にアップ③30%にアップ <取組開始3年後に向けた指標> ①25%にアップ②20%にアップ③20%にアップ

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 15日
住 所 春日部市南栄町2-3
県内企業等の名称 理研計器株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 小谷野 純一

理研計器株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「人々が安心して働ける環境づくり」の経営理念に基づく事業を通して、
良き企業市民として埼玉SDGsの達成、持続可能な社会の発展に貢献します。
そのために、以下の3つのサステナビリティ活動を推進します。
・産業基盤を支えるサステナビリティ
・開発・生産活動におけるサステナビリティ
・よき企業市民であることのサステナビリティ

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	金属廃棄物処理方法見直しによってリサイクルを強化し、廃棄物を削減 (2020年度実績) 金属廃棄物:11,040kg	<2030年に向けた指標> 9,000kgまで削減 <取組開始3年後に向けた指標> 9,400kgまで削減
社会	従業員参加型・社会貢献活動の推進 ・発展途上国の子供たちへの給食の提供 (2020年度実績) 累計 75,300食	<2030年に向けた指標> 発展途上国の子供たちへ給食提供 累計 677,700食 <取組開始3年後に向けた指標> 発展途上国の子供たちへ給食提供 累計 225,900食
経済	多様な働き方の推進 ・計画年休により、年次有給休暇の取得の促進 (2020年度取得率 66%)	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇取得率 80%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇取得率 70%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 15日
住 所 埼玉県戸田市喜沢南2-5-23
県内企業等の名称 社会福祉法人ぱる
代表者役職 氏名 理事長 福本京子

社会福祉法人ぱる はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「入居者、利用者が市民としての権利を制限されることなく、地域の中で「普段どおり」の生活を営んでいただくことをめざす」という経営理念は、地域の中で一人ひとりが主役となって”暮らし”が繰り返されることであり、それは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものです。職員一人ひとりが誠実に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	紙資源の削減、自立支援という両面から、入居者のおむつ利用の削減を目指す。 2020年度 廃棄量(購入量) 474,894枚	<2030年に向けた指標> 12.6%の削減 <取組開始3年後に向けた指標> 6%の削減
社会	女性の役職者の登用を推進する。 2020年度の女性の役職者の割合 41.6%(20名/48名)	<2030年に向けた指標> 50% <取組開始3年後に向けた指標> 45%
経済	より質の高い介護サービスの提供を目指すため、職員の資格取得を推進していく。 2020年度初任者研修・実務者研修・介護福祉士等、有資格者の割合:94%	<2030年に向けた指標> 98% <取組開始3年後に向けた指標> 96%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月20日
住 所 川越市脇田本町14-12
県内企業等の名称 株式会社第一コーポレーション
代表者役職 氏名 代表取締役社長 浅井 秀樹

株式会社第一コーポレーション はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は「豊かな暮らしを育む」であります。お客様、地域の皆さま、お取引様、そして従業員とその家族の「豊かな暮らし」を実現する為に行動し、この行動を通じてSDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・太陽光発電設置拠点の増加による再生可能エネルギーの活用促進 (2021年:1拠点)	<2030年に向けた指標> 5拠点 <取組開始3年後に向けた指標> 2拠点
社会	街の美化活動への取り組み (2021年:実績なし)	<2030年に向けた指標> 街の美化活動:5回/年・のべ50名 <取組開始3年後に向けた指標> 街の美化活動:3回/年・のべ30名
経済	子どもが豊かに生きる力や主体性を育む認可保育所である「みらいくほいくえん」の増加 (2021年:25拠点)	<2030年に向けた指標> 40拠点 <取組開始3年後に向けた指標> 30拠点

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月18日
住 所 埼玉県越谷市東越谷4-8-11
県内企業等の名称 株式会社社会澤工務店
代表者役職 氏名 代表取締役 会澤宣雄

株式会社社会澤工務店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、経営理念の1つである「地域住民との共生共栄を図り、地域社会の発展に貢献する。」に基づき行動しており、この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指しているものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	○商用車を環境配慮型車両にする。 <2020年度の数値> 環境配慮型車両 2台(全23台中)	<2030年に向けた指標> 環境配慮型車両 10台(全23台中) <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型車両 5台(全23台中)
社会	○地域の小学生向けの職業体験教室を開催する。 <2020年度の数値> 職業体験教室 年間0回	<2030年に向けた指標> 職業体験教室 年間5回 <取組開始3年後に向けた指標> 職業体験教室 年間2回
経済	多様な働き方を推進する。 <2020年度の数値> ①女性の雇用率25%(7人/28人) ②高齢者の雇用率0%(0人/28人) ③定年後再雇用率100%(3人/3人)	<2030年に向けた指標> ①35%(10人/28人)②7%(2人/28人)③100%(5人/5人) <取組開始3年後に向けた指標> ①30%(8人/28人)②3%(1人/28人)③100%(5人/5人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣言日 令和 3年 10月 19日
住所 埼玉県東松山市大字石橋375-1
県内企業等の名称 株式会社中島製作所
代表者役職 氏名 代表取締役社長 河野 英一

株式会社中島製作所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念に「挑戦と調和」の精神を揚げ夢を描き果敢に挑戦する事と同時に、相対的な立場で考えて調和を目指す事に軸を置いて企業活動を展開しており、これまで高品質、低コスト、短納期、加えて柔軟性を高める事に努め、お客様の信頼にこたえる企業を目指してまいりました。今迄は「環境への配慮と、継続的改善」を環境理念として実践してきましたが、さらに踏み込んだ取り組みとして、SDGsへの取組を開始し、社会的な役割を果たす事で持続可能な開発目標の実現に貢献する事でステークホルダーの期待にこたえ、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	本社工場の蛍光灯をLED化する事で、エネルギー消費量を削減します。 2021年実績 70.0%	<2030年に向けた指標> LED化100% <取組開始3年後に向けた指標> LED化90.0%
社会	日本赤十字社埼玉県支部への寄付を継続する事で、社会貢献に寄与します。 2021年実績 3.0万円	<2030年に向けた指標> 寄付額6.0万円 <取組開始3年後に向けた指標> 寄付額4.0万円
経済	外国人労働者を積極的に採用する事で、多様な人材の雇用機会を創出します。 2021年実績 10名	<2030年に向けた指標> 13名採用 <取組開始3年後に向けた指標> 11名採用

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 14日
住 所 埼玉県新座市野火止3-9-5
県内企業等の名 野村ハイメディア株式会社
代 表 者 職 名 代表取締役社長 野村 優子
氏 名

野村ハイメディア株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は事業である「リサイクルトナー製造・販売」を通じて、環境保護と資源循環型の社会形成に貢献しています。ゴミとして廃棄されるトナーカートリッジを再生・再利用することによってSDGs達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電気使用量の削減 (現状値)2020年の数値 電気使用量:6,600kwh/月	<2030年に向けた指標> 電気使用量:20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 電気使用量:10%削減
社会	従業員の年次有給休暇取得日数を増やしていく。 (現状値)2020年の数値 取得日数:10日/年	<2030年に向けた指標> 取得日数:18日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 取得日数:13日/年
経済	リサイクルトナー(環境適配製品)を販売促進することにより売上増加とSDGs達成に貢献していく。 (現状値)2020年の数値 販売本数:1,000本/月	<2030年に向けた指標> 販売本数30%増加 <取組開始3年後に向けた指標> 販売本数15%増加

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月19日
住 所 埼玉県入間郡越生町越生東3-11-2
県内企業等の名称 三光産業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 堀 武美

三光産業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社のビジョンである「情熱を持って、精密板金加工をベースにした完成品製造に取り組み、感謝と工夫をもってお客様に満足して頂き、出を制し入りを計り、その結果として企業を繁栄させ社員並びに関係する方々が心、物、共に豊かになるよう真摯な姿勢で努力を積み重ねる。そして社会の進化と向上に寄与する」の実現に向け行動し、事業の将来、地域社会の発展に寄与する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を示すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の削減に向けエネルギー使用量の削減、省エネ設備への入れ替え等を行う。 2013年1,548tを基準とする。 (現状値)2020年度の実績 CO2排出量1,242t(2013年に比較し19.7%減)	<2030年に向けた指標> CO2排出量の削減 2013年に比較し35%減 <取組開始3年後に向けた指標> CO2排出量の削減 2013年に比較し25%減
社会	地域活動の推進 ① 中学生の工場3D体験の実施…1名/年 ② 大学生のインターシップ受入れ…1大学/年	<2030年に向けた指標> ① 年3名 ② 年3大学 <取組開始3年後に向けた指標> ① 年2名 ② 年2大学
経済	多様な働き方の推進 外国人従業員の技能検定受講による技量のアップ 技術検定受講合格者数2020年度実施累計16名	<2030年に向けた指標> 外国人技能検定受講合格者数の実施累計45名 <取組開始3年後に向けた指標> 外国人技能検定受講合格者数の実施累計35名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 19日
住 所 埼玉県草加市長栄1-630-1
県内企業等の名称 株式会社埼玉車輛
代表者役職 氏名 代表取締役 小林直樹
変更日:令和6年1月10日

株式会社埼玉車輛 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は創業以来、事業を通じて「地域社会への貢献」と「環境配慮への推進・強化」指針に掲げ、日々精進してまいりました。そしてこれからも激動する社会の変化に順応し、安全確実な業務成果を多くのお客様に提供させていただくとともに、さらなる品質の向上と環境貢献活動に取り組むことによりSDGsの取り組みに貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用量を削減する <2020年の数値> 52,500枚/年	<2030年に向けた指標> 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減
社会	社員参加型社会貢献活動の推進 <2020年の数値> ロードサポート 4回/年 のべ21人	<2030年に向けた指標> ロードサポート 4回/年 のべ32人 <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート 4回/年 のべ26人
経済	定年延長により長く働ける会社 <2020年の数値> 定年60歳 0人	<2030年に向けた指標> 定年 70歳 7人 <取組開始3年後に向けた指標> 定年 65歳 2人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 22日
住 所 埼玉県児玉郡神川町八日市545-1
県内企業等の名称 株式会社萬年
代表者役職 氏名 代表取締役社長 林 慧勇

株式会社萬年 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

経営理念である「No Waste More Rich 未来に誇れる今を作る」を軸として、従業員や地域社会と手を組み、地球上のあらゆる資源を循環させることを目指す。それにより、従業員の働きがい、心地の良い街、そして未来に誇れる地球をつくりあげる。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	リサイクル及びリユースを推進する <2021年の数値> ・廃プラスチックリサイクル量:24t ・PCリユース:5,000台	<2030年に向けた指標> ・廃プラスチックリサイクル量:120t・PCリユース:6,050台 <取組開始3年後に向けた指標> ・廃プラスチックリサイクル量:36t・PCリユース:5,500台
社会	地域社会またNPO法人との協働により、 住みよいまちづくりを推進する <2021年の数値> ・地域イベントへの協賛:0円 ・NPO法人、地方自治体への寄付額:0円	<2030年に向けた指標> 地域イベントへの協賛:10万円、NPO等への寄付:20万円 <取組開始3年後に向けた指標> 地域イベントへの協賛:5万円、NPO等への寄付:7万円
経済	多様な人材を雇用し、すべての従業員が心身ともに健康に働ける環境を築く <2021年の数値> ・女性スタッフ雇用比率:29%	<2030年に向けた指標> ・女性スタッフ雇用比率:50% <取組開始3年後に向けた指標> ・女性スタッフ雇用比率:40%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月18日
住 所 埼玉県川口市戸塚2-12-20
県内企業等の名称 株式会社アズ企画設計
代表者役職 氏名 代表取締役 松本俊人

株式会社アズ企画設計 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の企業理念である「空室のない元気な街を創る」に基づき、地域社会の発展に貢献することを目指して不動産事業を営んでおります。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ目標を目指すものであり、持続可能な循環型社会の達成に貢献しすることで、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	《省エネ・温暖化対策等への取り組み》 ・埼玉本店→秩父新電力からゼロカーボン電力の購入によりCO2排出量を削減する。 〈2021年の数値〉 再生エネルギーの利用率:0% ・事業所→照明をLED化し、省電力化に努める。 〈2021年の数値〉 LED照明の利用率:0%	<2030年に向けた指標> 埼玉本店再生エネルギーの利用率:100% 事業所LED照明の利用率:100% <取組開始3年後に向けた指標> 埼玉本店再生エネルギーの利用率:80% 事業所LED照明の利用率:100%
社会	《地域情報誌「ハウスくん通信」の発行》 無料で配布している不動産の地域情報誌「ハウスくん通信」を地域への更なる貢献のために増刷する。 〈2021年の数値〉 発行部数 6,000部	<2030年に向けた指標> 発行部数 8,000部 <取組開始3年後に向けた指標> 発行部数 7,000部
経済	《多様な働き方の促進》 不動産営業を志すすべての方に労働の機会を創出するため不動産エージェント制度(不動産営業の業務委託者)の定着を図る。 〈2021年の数値〉 エージェント数:20名	<2030年に向けた指標> エージェント数:60名 <取組開始3年後に向けた指標> エージェント数:40名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月20日
住 所 さいたま市浦和区仲町1-12-1
県内企業等の名称 日本環境マネジメント株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 片山安茂

日本環境マネジメント株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

社会インフラを支える事業を担う企業として、地域社会、地域・お客さまの持続可能な日常生活を支える一員として行動し、「埼玉版SDGs」の達成に貢献します。私たちは、2030年の世界を変え、その先の未来に引き継いでいくためには、SDGsを特別なものとしてではなく、「自分ごと」として捉え、先頭立ってSDGsの達成に取り組めます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	【エネルギー】 指定管理として管理運営する案件において、電気契約を環境配慮型の電力に変更しCO2排出量を削減する (2020年度) CO2排出量:2,300,000kg-CO2/kWh	<2030年に向けた指標> CO2削減量:300,000kg-CO2/kWh <取組開始3年後に向けた指標> CO2削減量:50,000kg-CO2/kWh
社会	【地域住民が参加できる訓練の実施】 【地元企業、地元人材の積極的活用】 (2020年度) 防災訓練・AED訓練実施回数2回 委託・物品購入地元企業活用割合 55% 現地スタッフ地元人材活用割合 80% ※すべて指定管理者施設において	<2030年に向けた指標> 防災訓練・AED訓練実施回数10回/年、地元企業割合65%、地域人材活用90% <取組開始3年後に向けた指標> 防災訓練・AED訓練実施回数5回/年、地元企業割合60%、地域人材活用85%
経済	【ダイバーシティ経営の促進】 多様な人材を活かし、十分に活躍できる環境を整備する (2020年度) 障がい者雇用率 2.7% 65歳以上の社員割合 52.0% 女性管理職 17.6%	<2030年に向けた指標> 障がい者雇用3.5%以上、65歳以上の社員割合60%以上、女性管理職30%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 障がい者雇用3.0%以上、65歳以上の社員割合55%以上、女性管理職19%以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月21日
住 所 行田市真名板2052-1
県内企業等の名称 株式会社武蔵野物流
代表者役職 氏名 代表取締役 丑久保 紀美

株式会社武蔵野物流 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「地域社会と共存」「環境への取り組み」「コンプライアンス」を意識し積極的に活動します。
事業を通じて積極的に環境問題などに取り組み、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	計画的に環境に配慮した車両に代替えを行う。 <現状値> ①環境に配慮した新車車両導入率0% (72台中/0台中)(2020年)	<2030年に向けた指標> 50%(82台中/41台) <取組開始3年後に向けた指標> 10%(72台中/7台)
社会	従業員の年次有給休暇取得日数の向上を図る。 <現状値> 1人当たり年間平均取得日数 5.8日 (2020年実績)	<2030年に向けた指標> 13日 <取組開始3年後に向けた指標> 8日
経済	多様な働き方を推進する。 <現状値> ①女性ドライバー比率5.9%(4名/68名) ②65歳以上の雇用比率16%(14名/85名) (ともに2020年度)	<2030年に向けた指標> ①10%(8名/80名)、②30%(30名/100名) <取組開始3年後に向けた指標> ①8.6%(6名/70名)、②20%(17名/87名)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10 月 19日
住 所 埼玉県川越市旭町2-13-1
県内企業等の名称 (株)シンワ・スポーツ・サービス
代表者役職 氏名 代表取締役社長 飯野 知之

(株)シンワ・スポーツ・サービス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は「社会体育の担い手として、そして健康作りの良きパートナーとして、地域の方々が心身ともに、健やかな生活を送れるよう、ホスピタリティ溢れるサービスを提供します」という企業理念のもと、SDGsを理解し、社員が一丸となって、その達成に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	水道使用量の削減を図る (2019年度実績) 水道使用量 92,178 t <small>※2020年は緊急事態宣言による休業期間が含まれるため 2019年度実績を基準として採用</small>	<2030年に向けた指標> 水道使用量の削減 : 10% <取組開始3年後に向けた指標> 水道使用量の削減 : 5%
社会	未来を担う子どもたちに向けた職場体験および 幼稚園・学童のレッスン受け入れ/講師派遣 (2019年度実績) 職場体験/幼稚園・学童受け入れ/講師派遣 合計7校	<2030年に向けた指標> 職場体験・レッスン受け入れ・講師派遣 合計13校 <取組開始3年後に向けた指標> 職場体験・レッスン受け入れ・講師派遣 合計10校
経済	フィットネスを通じ、高齢者がいつまでも 元気に健康に過ごせるようサポートの実施 (2020年度実績) 75歳以上の会員数 700名	<2030年に向けた指標> 75歳以上の会員数増加 : 840人 20%増 <取組開始3年後に向けた指標> 75歳以上の会員数増加 : 770人 10%増

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 22日
住 所 本庄市若泉3-2-7
県内企業等の名称 株式会社 渋沢
代表者役職 氏名 代表取締役社長 坂本 久

株式会社 渋沢

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は1948年創業以来、「お客様の利益を優先し、お客様の為をのみ考える」を社是とし、土地活用・不動産投資提案、建築物の設計・施工を行っています。社是にある「お客様」とは、施主様だけでなく、建物を利用する人や建物周辺の地域社会に通じます。お客様(社会)のことを考え、快適な環境を創造し、地域社会の発展に貢献することは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、全ての社員が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー消費量の削減・廃棄物分別の推進 <2020年の数値実績> ・電気エネルギー消費量(本社):電力5万kW ・分別の推進(混合廃棄物量の削減)90%	<2030年に向けた指標> 電気エネルギー使用量の削減:5%、分別の推進:100% <取組開始3年後に向けた指標> 電気エネルギー使用量の削減:2%、分別の推進:95%
社会	社会活動支援・寄付 <2020年の数値> 社会活動支援 合計87万円相当 ・社会福祉協議会 クリスマスケーキ寄付 計 75ホール・車イスの寄付 計24台 ・本庄市社会福祉協議会 有志寄付 計 36,732円	<2030年に向けた指標> 社会活動支援・寄付 目標100万円相当 <取組開始3年後に向けた指標> 社会活動支援・寄付 目標95万円相当
経済	多様な働き方を推進し、ワークライフバランスを向上させる <2020年の数値> ①年次休暇取得5日/年 ②超過労働時間19.1時間/月 ③IT導入による施工現場管理作業時間 削減 施工現場管理作業時間160時間/月	<2030年に向けた指標> ①12日/年 ②13.4時間/月 ③120時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> ①10日/年 ②15.3時間/月 ③140時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3 年 10月 22日
住 所 越谷市七左町7-181-1
県内企業等の名称 株式会社 水谷工務店
代表者役職 氏名 代表取締役社長 水谷 健志

株式会社 水谷工務店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は「優れた技術を継承し、誠実なものづくりと安心をお客様にお届けする」に基づき行動し、地域社会に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減を推進する (2020年度の数値) エネルギー使用量:8,900Kwh	<2030年に向けた指標> エネルギー使用量:20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> エネルギー使用量:10%削減
社会	社会参加型・社会貢献活動の推進に参加 (2020年度の数値) ①美化活動参加1回延べ7人 ②子ども食堂、社会福祉協議会へ寄付 1万円	<2030年に向けた指標> ①年3回延べ21人参加②年5万円 <取組開始3年後に向けた指標> ①年2回延べ14人参加②年2万円
経済	社員能力開発として教育セミナーへの参加(建設業施工管理技士) (2020年度の数値) 0人/年	<2030年に向けた指標> 6人/年 <取組開始3年後に向けた指標> 3人/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 22日
住 所 さいたま市岩槻区浮谷1000番地
県内企業等の名称 株式会社テクニカルセンター
代表者役職 氏名 代表取締役社長 野島正美

株式会社テクニカルセンター はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営基本方針『1.我が社は、医療の本質に関わる事業であると深く認識し、常に良質な歯科技工の提供をする努力をし、国民の福利に貢献します。』『1.我が社は社員の生活の経済拠点として、生活基盤を向上させる事を使命とします。』『1.我が社は、いかなる医療行政または経済変動の下にあっても、変わりなく存続し、繁栄し続けます。』はSDGsの取り組みと重なる内容であり、社員が経営基本方針の意味を深く理解し業務に取り組む事でSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	デジタルデンティストリーの推進による実 工程作業からバーチャル工程作業による 変化で産業廃棄物の削減を図る。 (現状値)2020年度の数値 産業廃棄物 40m ³	<2030年に向けた指標> 産業廃棄物の削減:50% <取組開始3年後に向けた指標> 産業廃棄物の削減:10%
社会	現在技術職における女性の雇用率は9% と非常に低く2030年に向けて積極的に 女性新卒者の雇用を増やす。 (技術者現状人数)2020年度の人数 男性20名 女性2名	<2030年に向けた指標> 女性技術職の雇用率を 20%まで上げる <取組開始3年後に向けた指標> 女性技術職の雇用率を 15%まで上げる
経済	現在の手作業で行っている製作工程を出 来るだけ機械化し、超過労働時間の短縮 と、年次有給休暇取得率の向上を目指す。 (現状値)2020年度の数値 ①時間外労働時間 44時間/月 ②年次有給休暇取得日数 5.5日/年	<2030年に向けた指標> ①22時間/月 ②12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①33時間/月 ②8日/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 22日

住 所 さいたま市大宮区高鼻町1-40 PRSビル 3階

県内企業等の名称 (株)パイロットコーポレーション ステーションナリー東日本営業部 東部第三支店

代表者役職 氏名 支店長 熊澤 卓彦

(株)パイロットコーポレーション ステーションナリー東日本営業部 東部第三支店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、事業活動を通じて、企業価値の向上を追求し、持続可能な社会の発展に貢献することが企業の社会的責任であると考えています。地球環境にやさしく、人々が安心して暮らすことができる社会が前提となって初めて成り立つものであると認識し、環境及び社会の維持・改善に向けて継続的に取り組むことはSDGsに結び付くことであり、SDGsの理念に沿った商品の提供とともに、地域社会の皆様と学び、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	現在使用している商用車を環境配慮型の車両に変えて行くように致します。 2020年度実績 0%(0台/5台)	<2030年に向けた指標> 60%(3/5台) <取組開始3年後に向けた指標> 20%(1/5台)
社会	「書く」という側面から、教育環境の向上と学びを支援する活動や社会貢献活動の推進を取り組みます。 災害寄付金付商品2020年度支社実績 562本 寄付金計 281,000円	<2030年に向けた指標> 支社寄付金付商品販売実績 800本 寄付金計 400,000円 <取組開始3年後に向けた指標> 支社寄付金付商品販売実績 750本 寄付金計 375,000円
経済	SDGsの理念にあった商品の開発、販売に取り組む社員、業界関係者、ユーザーの意識の向上を目指す。 2020年度実績①海洋プラスチックごみからリサイクルした再生樹脂を使用した「油性ボールペン」スーパーグリップ G オフショプ ラスチック②リサイクルカー ①取扱店数 46店 ②取扱店数 186店	<2030年に向けた指標> ①取扱店数 150店 ②取扱店数 300店 <取組開始3年後に向けた指標> ①取扱店数 100店 ②取扱店数 220店

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 22日
住 所 深谷市大谷2173-2
県内企業等の名称 ROSE LABO株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 田中 綾華

ROSE LABO株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は食用バラの栽培・製品開発・販売までを一貫して行う6次産業という新たなビジネスモデルとして、経営理念である「食べられるバラを通して美しく、健康に、幸せに」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この取り組みは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に前向きに事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	製品の化粧箱や資材をFSC認証紙または再生紙へ変更、及び自社製品である加工食品と化粧品の廃棄数ゼロの継続。 <2021年の状況> ・FSC認証紙または再生紙の利用率:30% ・廃棄ゼロ継続月数:2019年11月より24ヶ月連続達成中	<2030年に向けた指標> ・FSC認証紙または再生紙の利用率:100% ・廃棄ゼロ継続月数:継続必須 <取組開始3年後に向けた指標> ・FSC認証紙または再生紙の利用率:60% ・廃棄ゼロ継続月数:継続必須
社会	農業界へのイメージ変革のための取組み、及びバラの新たな価値を利用した地域ブランディング活動への参加。 <2021年の数値> ・小中学生や高校生、新規就農希望者などへの講演活動:講演4回/年 ・地域活動への参加:2件	<2030年に向けた指標> ・小中学生や高校生、新規就農希望者などへの講演活動:講演12回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ・小中学生や高校生、新規就農希望者などへの講演活動:講演6回/年
経済	多様な働き方・男女平等な働き方をする。 <2021年の数値> ・社員の女性割合:80% ・高齢者の雇用比率:7%	<2030年に向けた指標> ・社員の女性割合:88% ・高齢者の雇用比率:20% <取組開始3年後に向けた指標> ・社員の女性割合:83% ・高齢者の雇用比率:10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 23日
住 所 埼玉県草加市長栄1-628-1
県内企業等の名称 草加建設株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 中村義弘

草加建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の建設技術を最大限に発揮し、顧客ニーズと期待に応え、誠実な施工に努め、満足度の高い業務成果の提供と環境配慮活動を実践していき、持続可能な開発目標(SDGs)を推進し、持続可能な社会の実現に努めてまいります。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用量の削減 <2020年の数値> 92,500枚	<2030年に向けた指標> 20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 5%削減
社会	社員参加型社会貢献活動の推進 <2020年の数値> ロードサポート 4回/年 のべ 28人	<2030年に向けた指標> ロードサポート 4回/年 のべ 56人 <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート 4回/年 のべ 36人
経済	定年延長により長く働ける会社 <2020年の数値> 定年60歳 0人	<2030年に向けた指標> 定年 70歳 6人 <取組開始3年後に向けた指標> 定年 65歳 1人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月23日
住 所 上尾市西門前308
県内企業等の名称 株式会社二重作商店
代表者役職 氏名 代表取締役社長 二重作 和哉

株式会社二重作商店 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念のなかにある2つの文言。
◆青果物流通を通して地域社会に貢献しよう。
◆常に時流に適応しよう。
営利法人でありつつも、世界の潮流にあわせて社会貢献を継続していくこと。
そんな思いが込められている。これはSDGsを達成するためのパートナーシップを実現するものであり、
社員一人一人が強く意識し行動することで、「誰一人取り残さない」SDGsの達成に向けて貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	◆EVなど環境配慮型トラックへの入れ替えによるCO2排出量削減。 <現状:2021年実績> ・環境配慮型トラックの導入率:0%(0台/27台)	<2030年に向けた指標> 環境配慮型トラックの導入率:50%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型トラックの導入率:5%以上
社会	◆青果を通して、食と健康への社会貢献 ①デイケアサービスセンター等、冷凍食品が中心となっている給食事業へ、鮮度と栄養価の高い青果物の提供。②施設への野菜を使った「市場飯」等の無償提供などの交流活動の実施。 <現状:2021年実績> ①年1回 ②年0回	<2030年に向けた指標> ①年4回の継続 ②年12回(毎月1回)実施 <取組開始3年後に向けた指標> ①年4回の提供 ②年0回
経済	◆地域企業と連携した新たなビジネスの創出 産廃処理業の企業と、食品ロスに向けた協議を開始し、「ごみを未然になくす」試みに向け活動し、廃棄見込青果を廃棄前に販売できる仕組みを構築し、青果販売量を増加。 <現状:2021年>廃棄見込青果販売量:0t/年(廃棄量18t/年)	<2030年に向けた指標> 廃棄見込青果販売量:9t/年(廃棄量9t/年) <取組開始3年後に向けた指標> 廃棄見込青果販売量:1.8t/年(廃棄量16.2t/年)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 25日
住 所 埼玉県蓮田市東3-10-13
県内企業等の名称 岩崎工業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 池田太司

岩崎工業株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

<p>当社は経営理念でもある「常に社業における社会的使命の原則を忘れぬこと」に基づき人と自然との理想的なバランスを追求し、土木・建築面から積極的に取り組んでまいります。 この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが責任持って事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献してまいります。</p>		
三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	<p>・コピー用紙の使用枚数の削減 現状値 388,000 枚 (2020.10.1~2021.9.30)</p>	<p><2030年に向けた指標> 使用枚数15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 使用枚数5%削減</p>
社会	<p>社員参加型の社会貢献活動の推進 彩の国ロードサポート 現状値 ・ロードサポート4回/年 のべ 50人参加 ・インターシップの受入れ 1人/年 (2020.10.1~2021.9.30)</p>	<p><2030年に向けた指標> ロードサポート4回/年 のべ 70人、インターシップ受入れ 5人/年 <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート4回/年 のべ 60人、インターシップ受入れ 3人/年</p>
経済	<p>・多様な働き方推進する。 現状値 ・高齢者(65歳以上)の雇用数 6 人 (2021年9月の数値)</p>	<p><2030年に向けた指標> ・高齢者の雇用 10 人以上 <取組開始3年後に向けた指標> ・高齢者の雇用 8 人以上</p>

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 25日
住 所 加須市新井新田12-3
県内企業等の名称 株式会社タイセイ 埼玉工場
代表者役職 氏名 工場長 大久保茂

株式会社タイセイ 埼玉工場 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、創業以来掲げてきた「顧客最優先の礎を原点に、社会に貢献し続ける企業であるべし」の企業理念を守りながらも刻々と変化し続ける時代や環境に適応し、企業活動を地球環境の保全へと繋げていくことを目指します。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)とも通ずるものと捉えており、当社事業のさらなる持続的成長、発展を通じてSDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①産業廃棄物削減 特にプラスチック類の減容リサイクルを推進 前年度実績:17,400kg/年 ②電気使用量の削減 使用量監視装置を用いて使い過ぎを抑制 前年度実績:210,499kwh/年	<2030年に向けた指標> ①35%減 ②5%減 <取組開始3年後に向けた指標> ①25%減 ②2%減
社会	①従業員の有給休暇取得率向上 業務の効率化を進め、WLBの向上を図る 前年度実績:62.8%(工場全従業員平均) ②地域社会への貢献 地域の美化活動や職業体験の受入など 前年度実績:0件/年	<2030年に向けた指標> ①80% ②4件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①70% ②2件/年
経済	①環境配慮型商品の開発 バイオマス素材や再生材量使用等により CO2排出量削減に寄与する 現在:0件	<2030年に向けた指標> 累計2件 <取組開始3年後に向けた指標> 累計1件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 25日

住 所 埼玉県児玉郡上里大字神保原町487-1

県内企業等の名称 株式会社ヤマト

代表者役職 氏名 代表取締役 片倉 主税

変更日 令和4年10月21日

株式会社ヤマト

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

株式会社ヤマトは経営理念である「正直は最大の商略なり。」及び社是にある一文「事業は人なることを思い」の下、埼玉県及び地元地域・社会と協調し、環境・社会・経済問題をSDGsを以て解決、将来への成長を目指し取組んで行くことを企業方針とし「埼玉版SDGs」の達成に貢献致します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量の削減を目指し、社用車・フォークリフトの純ガソリン車率を下げる 【現在の純ガソリン車率】ガソリン式フォークリフト:33.3% 純ガソリン社用車:83.3%	<2030年に向けた指標> ガソリン式フォークリフト:0%/純ガソリン社用車50%以下 <取組開始3年後に向けた指標> ガソリン式フォークリフト:0%/純ガソリン社用車83.3%
社会	バルマークと使用済み切手の回収活動を全事業所で行い、社員の社会貢献活動への意識を高める 【2020年実績】 バルマーク・使用済み切手:延べ210枚	<2030年に向けた指標> バルマーク・使用済み切手でのべ1500枚 <取組開始3年後に向けた指標> バルマーク・使用済み切手でのべ500枚
経済	多様な働き方を推進するため育児休暇の取得者数を上げる 【2020年実績】 2人(対象者3人中)	<2030年に向けた指標> 育児休暇取得者数を10人 <取組開始3年後に向けた指標> 育児休暇取得者数を3人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年10月25日
住 所 埼玉県狭山市柏原新田99-3
県内企業等の名称 株式会社グリーンウォール
代表者役職 氏名 代表取締役 新井ひとみ

株式会社グリーンウォール はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は経営理念である「王道 あるべき道を・求道 真理を求めて」に基づき、人としてあるべき道を歩み、その真理がどこにあるのかを常に追求し続けることで、地域社会の発展や改善に貢献いたします。持続可能な開発目標(SDGs)の目に見える提唱は、弊社にとって同じ方向を目指す上で大変役立ち、寄り添っていただける内容であり、この事業活動に具体的に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①現場で切り貼りしているサイディング工 事の全てをプレカット工法による工場加工 とし、ゴミの排出を削減する。 ②裏紙利用を徹底し、紙を削減する。 (現状値)2020年度 ①ゴミ排出量96m ³ /年②紙使用枚数 3,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①排出量20%削減 ②使用枚数5%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①排出量18%削減 ②使用枚数3%削減
社会	障害者雇用を推進する。 (現状値)2020年度 ・障害者雇用割合20%(2人/10人)	<2030年に向けた指標> 障害者雇用割合30%以上(9人/30人) <取組開始3年後に向けた指標> 障害者雇用割合25%以上(4人/16人)
経済	多様な働き方の推進 (現状値)2020年度 ・女性の管理職割合:10%(1人/9人) ・高齢者の雇用比率:20%(2人/9人)	<2030年に向けた指標> 女性管理職比率:30%以上 高齢者雇用比率:30%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 女性管理職比率:20%以上 高齢者雇用比率:20%以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 25日

住 所 埼玉県さいたま市緑区中尾943-2

県内企業等の名称 株式会社藤榮商事

代表者役職 氏名 代表取締役 新藤友啓

株式会社藤榮商事

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

さいたま市に創業以来40年、建設・不動産・環境リサイクルを主事業とする。生木を再資源化するリサイクル事業を通してリサイクル率の向上を図ったり、リサイクルのシステムを構築することで、地域社会に貢献するとともにSDGsの達成に取り組んでいく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	電子契約書の活用によりコピー用紙の使用量を削減する (現状値)2020年度の数値 70,000枚/年	<2030年に向けた指標> 40%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 20%削減
社会	中間処理施設の現場見学や職場体験を通して、子どもの豊かな学びを支援し地域に貢献する。 (現状値)2020年度の数値 新型コロナウイルス感染症の蔓延により0回 例年1回/年	<2030年に向けた指標> 受入8回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 受入4回/年
経済	経営トップがダイバーシティー取組を理解し、多様な人材確保の為、女性役職者の積極登用を行う。 (現状値)2020年度の数値 女性役職者:8%(1人/12人)	<2030年に向けた指標> 女性役職者20%(3人/14人) <取組開始3年後に向けた指標> 女性役職者14%(2人/14人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 25日
住 所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町4-384
県内企業等の名称 東和アークス株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 伊田雄二郎

東和アークス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たち東和アークスは、企業理念となるグループ憲章において「快適な環境づくりを通じて豊かな地域社会に貢献する」事を標榜しています。この理念とSDGsを関連付けることで、全社員がそれぞれのフェーズにおいてSDGs達成に向けた取り組みをまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	営業車両の環境配慮型車両(HV車等)化 (2021年現在78台中59台 HV車 75%)	<2030年に向けた指標> 環境配慮型車両 100% <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型車両 80%
社会	年次有給休暇平均取得日数のアップ (2020年実績 8.5日/年)	<2030年に向けた指標> 12日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 10日/年
経済	女性雇用率のアップ (2021年現在 94名中19名 20.2%)	<2030年に向けた指標> 25%(104名中26名) <取組開始3年後に向けた指標> 22%(100名中22名)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 25日
住 所 埼玉県川越市氷川町30番地1
県内企業等の名称 アースシグナル株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 笠原喜雄

アースシグナル株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「経済活動を通じて、地球環境・社会貢献に全社員が真摯に取り組み、感動と幸福を与え続ける企業を目指す」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エネルギー使用量の削減、及び再生可能エネルギーの利用率の向上を図る。 <(現状値)2020年度の数値> ・エネルギーの使用量:59,343kw ・再生可能エネルギー利用率:18%(10,682kw/59,343kw)	<2030年に向けた指標> エネルギー使用量の削減:▲25%、 再生可能エネルギー利用率:100% <取組開始3年後に向けた指標> エネルギー使用量の削減:▲15%、 再生可能エネルギー利用率:25%
社会	多様な働き方を推進する。 <(現状地)2020年度の数値> ・女性の管理職割合:17%(3人/18人)	<2030年に向けた指標> 女性の管理職割合:40%(14人/35人) <取組開始3年後に向けた指標> 女性の管理職割合:35%(10人/28人)
経済	EV(電気自動車)カーシェアリング事業及びEV充電ステーション整備事業の拡大によるカーボンニュートラル社会への貢献、及び地域活性化に貢献する。 <(現状値)2021年の数値> ・EVカー導入台数:4台、充電ステーション:2カ所	<2030年に向けた指標> 導入台数:76台以上、充電ステーション:25カ所以上 <取組開始3年後に向けた指標> 導入台数:34台、充電ステーション:13カ所

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年10月25日
住 所 埼玉県飯能市大字飯能399-1
県内企業等の名称 株式会社 加藤建設工業
代表者役職 氏名 代表取締役 高野 修

株式会社 加藤建設工業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は『私たちの自身の成長を通して安全・安心・快適な環境作りに貢献する』としてあります。これによって提供する全てのモノ・サービスを通して、お客様(顧客・地域)に必要とされる会社を目指すことにより持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて社員一人一人が真剣に向き合い行動することでSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化対策に貢献する。(電気・ガス・軽油の使用量削減) <2020年の数値> CO2排出量:1,227.4t-CO2/年	<2030年に向けた指標> CO2排出量の削減:1,190.5t-CO2/年(3.0%削減) <取組開始3年後に向けた指標> CO2排出量の削減:1,215.1t-CO2/年(1.0%削減)
社会	社会貢献活動の継続及び推進をする。 <2020年の数値> ・彩の国ロードサポート活動 4回/年 延べ35人 ・川の国応援団 1回/年 延べ6人	<2030年に向けた指標> ・彩の国ロードサポート活動 8回/年 延べ60人 ・川の国応援団 4回/年 延べ20人 <取組開始3年後に向けた指標> ・彩の国ロードサポート活動 5回/年 延べ40人 ・川の国応援団 2回/年 延べ10人
経済	多様な働き方改革を推進する。 <2020年の数値> 高齢者の雇用比率 10%(7人/70人)	<2030年に向けた指標> 高齢者の雇用比率 20%(20人/100人) <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者の雇用比率 12%(10人/81人)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月25日
住 所 さいたま市南区南浦和3-17-5
県内企業等の名称 埼玉中央生コン協同組合
代表者役職 氏名 理事長 堀川 和夫

埼玉中央生コン協同組合 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

50年を超える活動を通じて、適正な価格で安全・安心な高品質の生コンを安定的に供給し続けることを中心に活動している。大規模災害から国民の安心と安全を守る施設、働きやすく、住みやすく、生活が豊かになる建築物や構築物の建設に必要な生コンクリートを供給することで社会貢献している。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ目標であり、組合員皆で誠実に事業活動に取り組むことで、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	産業廃棄物の削減に努める <現状(2020年)の数値> 持帰りコンクリート発生量19,000m ³ ※持帰りコンクリートとは、出荷した生コンが現場で使われず工場に持帰り、産業廃棄物になるコンクリートです。	<2030年に向けた指標> 持帰りコンクリート発生量17,000m ³ (10%減) <取組開始3年後に向けた指標> 持帰りコンクリート発生量18,000m ³ (5%減)
社会	県内で社会貢献活動を行っている団体への寄付 <現状(2020年)の数値> 寄付額:0円	<2030年に向けた指標> 寄付額:1,100,000円 <取組開始3年後に向けた指標> 寄付額:1,000,000円
経済	環境にやさしいコンクリート舗装の推進により社会問題の解決に推進する <現状(2020年)の数値> LCCの削減、燃費向上、CO2削減に繋がるコンクリート舗装の啓蒙活動による出荷増 2020年:352m ³	<2030年に向けた指標> コンクリート舗装出荷量 390m ³ <取組開始3年後に向けた指標> コンクリート舗装出荷量 370m ³

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月25日
住 所 埼玉県越谷市大間野町1-70
県内企業等の名称 株式会社中新造園
代表者役職 氏名 代表取締役 中村恒見

株式会社中新造園 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

「”世のため、人のため”の仕事を通じて地域と共に発展する」というSDGsに合致する経営理念のもと、緑化を通じたライフライン事業の担い手として「埼玉版SDGs」の達成に貢献します。社員一人ひとりが「地域の景観」「地域の安全安心」「気候変動」などの問題解決意識をもって事業活動に取り組むことにより、持続可能な地域社会(SDGs)の実現に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	印刷物等、コピー枚数削減 <2020年度数値> 125,000枚	<2030年に向けた指標> 2020年度比20%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比10%削減
社会	公共に益する団体・組織等に対する寄附活動の継続(役所、教育・医療機関等) <2020年度数値> 500千円	<2030年に向けた指標> 2020年度比20%増額 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比10%増額
経済	地域事業者との取引増加 (仕入・下請企業) <2020年度数値> 56社	<2030年に向けた指標> 2020年度比30%増 <取組開始3年後に向けた指標> 2020年度比10%増

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月22日
住 所 日高市駒寺野新田86番地
県内企業等の名称 株式会社高沢工務店
代表者役職 氏名 代表取締役 高沢 次男

株式会社高沢工務店はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「建設を通して地域活性化に貢献する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	クリーンディーゼルエンジン車を導入することにより燃焼効率も良くCO2に削減に繋がることから環境配慮型の建設車両・機械を導入する。 <(現状値)2020年の数値> ・環境配慮型 車両・機械 5台	<2030年に向けた指標> 環境配慮型 車両・機械 7台 <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型 車両・機械 6台
社会	人材育成や職場環境の改善、適材適所の人員配置などによって、若手人材や女性技術者が働きやすい環境を整える。 <(現状値)2021年の数値> ・女性従業員 1人 ・若手従業員 2人	<2030年に向けた指標> 女性従業員 4人、若手従業員 13人 <取組開始3年後に向けた指標> 女性従業員 3人、若手従業員 4人
経済	従業員の健康的な生活を確保し、建設技術者の育成に貢献する。 <(現状値)2020年の数値> ・一人当たり超過労働時間 18時間/月 ・施工管理技士 4名	<2030年に向けた指標> 一人当たり超過労働時間6.5時間/月、施工管理技士10名 <取組開始3年後に向けた指標> 一人当たり超過労働時間10.5時間/月、施工管理技士5名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月26日
住 所 さいたま市緑区東浦和1-21-3
県内企業等の名称 株式会社内田緑化興業
代表者役職 氏名 代表取締役 内田 香

株式会社内田緑化興業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

(株)内田緑化興業は経営理念として、『私たちは、自然、人、生き物たちが共生できる事業活動に推進する。』を掲げ、半世紀近く事業に取り組んでまいりました。国際社会共通の開発目標であるSDGsに取り組むことは、より質の高いサービスを生み、弊社長年の取組みである環境問題の改善や多様な働き方改革による経済効果の向上で、地域や社会に貢献できると考えます。従業員が一丸となって事業活動に取り組む、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に努めてまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	●社内緑化率向上のため社有地内に植樹した樹木等から算出されるCO2吸収量とO2供給量をアップする <2020年の数値> *CO2吸収量:94,300kg/m ² ・年 *O2供給量:68,582kg/m ² ・年	<2030年に向けた指標> CO2吸収:103,730kg/m ² O2供給:75,440kg/m ² <取組開始3年後に向けた指標> CO2吸収:97,130kg/m ² O2供給:70,640kg/m ²
社会	●地域への社会貢献活動推進 ボランティアに積極的に取り組む <2020年の数値> *彩の国ロードサポート活動:0回/年 延べ0人 *川の国応援団活動:1回/年 延べ10人 *水辺のサポート活動:1回/年 延べ10人	<2030年に向けた指標> ロードサポート:年4回(20人) 川の国:年2回(30人) 水辺サポート:年2回(30人) <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート:年2回(8人) 川の国:年1回(12人) 水辺サポート:年1回(12人)
経済	●多様な働き方を推進 若年者の定着と定年後の高齢者再雇用をはかる <2020年の数値> *若年者の入社3年以内の離職率:0%(0人/4人) *高齢者雇用比率:21%(11人/全社員)	<2030年に向けた指標> 若年者入社3年以内の離職率:0% 高齢者雇用比率:25% <取組開始3年後に向けた指標> 若年者入社3年以内の離職率:0% 高齢者雇用比率:23%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年10月26日
住 所 埼玉県吉川市栄町1432番地2
県内企業等の名称 名倉建設株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 名倉 泰史

名倉建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

名倉建設株式会社の企業理念「長年培ってきた豊かな経験とノウハウ応用力を駆使し、社会環境を整え、地域への 貢献を担う」は持続可能な開発目標SDGsと同じ方向を目指すものであります。目標達成に向けSDGsを社員 ひとりひとりが理解し取り組み、SDGsの達成に向け貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	再生可能エネルギーの利用率の向上を図る (2020年の数値) 再生エネルギー利用率:0% (エネルギー使用量 21,370kwh)	<2030年に向けた指標> 再生エネルギー利用率:25%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 再生エネルギー利用率:20%以上
社会	地域の清掃活動、社会貢献 (2020年の数値) ①ロードサポート活動:1回/年・10人参加 ②市内里親制度活動:1回/年・10人参加	<2030年に向けた指標> ロードサポート活動:3回/年・20人参加・市内里親制度活動:3回/年・20人参加 <取組開始3年後に向けた指標> ロードサポート活動:2回/年・15人参加・市内里親制度活動:2回/年・15人参加
経済	多様な働き方を推進する。 (2021年の数値) 高齢者の雇用比率:6.7%(1人/15人)	<2030年に向けた指標> 高齢者の雇用比率:30%以上(6人/18人以上) <取組開始3年後に向けた指標> 高齢者の雇用比率:20%以上(3人/15人以上)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 26日
住 所 埼玉県加須市新利根2-6-1
県内企業等の名称 スリーエスライン流通株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 堀端 鋭哉

スリーエスライン流通株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私達は、社是の冒頭にある「わが社は永遠に繁栄しなければならない」という言葉と共に、会社のみならず従業員やその家族、また地域社会の発展に貢献します。そして、社員一人一人が、SDGsを理解、共感し、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて日々取り組んでまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2排出量削減。 【現状値】 CO2排出量約800,000kg (2020年8月~2021年7月実績) (北関東営業所、東関東営業所、南関東営業所)	<2030年に向けた指標> 3営業所あわせて10%以上削減。 <取組開始3年後に向けた指標> 3営業所あわせて3%以上削減。
社会	・正社員の年次有給休暇取得率をアップする。 【現状値】2020年度 ・有給休暇取得率:約40%。	<2030年に向けた指標> ・有給休暇取得率60%以上。 <取組開始3年後に向けた指標> ・有給休暇取得率45%以上。
経済	多様な働き方を推進。 女性ドライバー(正社員)雇用比率の向上を目指す。 【現状値】2020年度 女性正社員ドライバー比率:8%(2名/25名)。	<2030年に向けた指標> 女性正社員ドライバーの比率を20%以上。(8名/40名以上) <取組開始3年後に向けた指標> 女性正社員ドライバーの比率を10%以上。(3名/30名以上)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年10月26日

住 所 さいたま市大宮区桜木町1-11-5

県内企業等の名称 株式会社 サイサン

代表者役職 氏名 代表取締役社長 川本 武彦

株式会社 サイサン

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

ガスワングループは、社員の行動指針である「時代の変化を常に先取りし、環境への迅速な対応と、先進技術に挑戦する」に基づき行動します。これは、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、当社グループの事業活動は、SDGsの達成に大きく貢献できるものと考えます。今後、社員一人ひとりが凡事徹底の下、SDGs達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	再生エネルギー利用率の向上 (2020年度 0% エネルギー使用量304万kw)	<2030年に向けた指標> 再エネ利用率:100% <取組開始3年後に向けた指標> 再エネ利用率:50%
社会	2045年創業100周年に向け、ダイバーシティ積極推進による女性及び障がい者雇用の増加 (2021年6月) ・障がい者雇用率:2.84%(27人) ・女性雇用比率:27.9%(385人)	<2030年に向けた指標> 障がい者雇用:3.0%以上 ・女性雇用比率:34.6% <取組開始3年後に向けた指標> 障がい者雇用:2.98%以上 ・女性雇用比率:29.7%
経済	環境にやさしいガス機器商材をお客さまへ提案し、低炭素社会の実現を目指す (2020年度) 高効率商材の販売件数 575件	<2030年に向けた指標> 高効率商材の販売件数 1,150件 <取組開始3年後に向けた指標> 高効率商材の販売件数 775件

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月26日
住 所 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字椿113-1
県内企業等の名称 イズミマトリックス株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 田口 智一

イズミマトリックス株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念は「積極的に社会への関わりを持ち続けながら、自分を律することのできる人財を輩出することで、仲間全員(利害関係者すべて)が幸福に帰属することを目標とする」です。特に『仲間全員が幸福に帰属することを目標とする』は、SDGsの「誰一人取り残さない」理念と共有するものであり、社員一人ひとりが経営理念に基づく事業活動に誠意取り組むことで、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①事務所内照明のLED化や二重ガラス化・遮熱外壁化により電力消費を削減する ②デジタル化や裏紙両面・2in1等により、紙使用量を削減する <2020年実績> ①電気使用量:47,927kwh/年 ②紙使用量:30,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①2020年比6%削減 ②2020年比15%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比3%削減 ②2020年比5%削減
社会	①2021年1月に安全衛生委員会を設置し、社員教育を通じ労災事故を防止する ②ペットボトルキャップ、使用済切手の寄付活動 <2020年実績> ①労災件数:0件/年 ②キャップ:約200個/年、切手:0枚/年	<2030年に向けた指標> ①労災0件/年、②キャップ:1,000個/年、切手:300枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①労災0件/年、②キャップ:500個/年、切手:100枚/年
経済	①60歳以上の高齢者雇用率の保持・向上(再雇用制度導入済) ②外国人ドライバーの雇用促進 <2020年実績> ①高齢者雇用率:23% ②外国人ドライバーの雇用:1名	<2030年に向けた指標> ①25%以上 ②在籍3名 <取組開始3年後に向けた指標> ①24%以上 ②在籍2名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月26日
住 所 埼玉県久喜市菖蒲町台957
県内企業等の名称 株式会社 友伸工業
代表者役職 氏名 代表取締役社長 小林雄一

株式会社 友伸工業 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の基本理念は、健康で心豊かな生活を営むためには美しい自然に恵まれた地球環境が不可欠です。建物解体・産業廃棄物の収集運搬・中間処理(破碎・分別・圧縮梱包・移動式造粒固化)の業務を通じて法令順守しながら、地球環境を守るための生活を推進します。このことはSDGsの達成と目的を同じくするものであり、社員一人ひとりがそのことを理解・自覚して行動し、各自の役割を果たすことによりSDGsの達成を目指してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	再資源可能な廃棄物(廃プラスチック類・木くず・紙くず・金属くず・がれき類)を分別し、廃棄物のリサイクル率を向上させる <2020年実績> 廃棄物総数量15,800t 内リサイクル率60% 6,320t	<2030年に向けた指標> 廃棄物総数量15,000t内リサイクル率80%12,000t内 <取組開始3年後に向けた指標> 廃棄物総数量15,000t内リサイクル率70%10,500t内
社会	①地域ロードサポート ②地域中高生インターンシップの受け入れ <2020年実績> ①4回/年 60人参加/年 ②受け入れ無	<2030年に向けた指標> ①8回/年120人参加/年 ②2回/年10人参加/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①6回/年90人参加/年 ②1回/年5人参加/年
経済	社員の安全性確保のためドライブレコーダー・バックモニター・自動ブレーキ等、最新安全機器を採用する。 <2020年実績> 車両導入比率:11%	<2030年に向けた指標> 車両導入比率:70% <取組開始3年後に向けた指標> 車両導入比率:30%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3 年 10月 20日
住 所 熊谷市末広2-118文政ビル2F
県内企業等の名称 大和屋 株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 黒田 小源治

大和屋(株) はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社のブランドスローガン「人と環境にやさしい木のある暮らしをまじめに考えます」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員1人1人が誠実に事業活動を取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	太陽光などの自然エネルギーを活用することで冷暖房が最小限で済むパッシブハウスの建築により環境負荷低減を図る <2020年の数値> ・パッシブハウス棟数:6棟/年	<2030年に向けた指標> ・パッシブハウス棟数:20棟/年 <取組開始3年後に向けた指標> ・パッシブハウス棟数:15棟/年
社会	廃棄物量を減少させるため、端材を活用したワークショップを開催する <2020年実績> ・ワークショップの開催:5回/年のべ200人/年参加 端材の量:100kg/年使用	<2030年に向けた指標> ・ワークショップ:30回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ・ワークショップ:10回/年
経済	定年退職後の再雇用制度・契約社員制度による就労支援や、DXの推進と在宅勤務制度・時短勤務制度等により、高齢者と女性が働き続けやすい環境づくりを推進する <2020年の数値> ・女性管理職割合: 2人/10人=20% ・高齢者雇用比率: 10人/66人=15%	<2030年に向けた指標> ・女性管理職割合:30% ・高齢者雇用比率: 20% <取組開始3年後に向けた指標> ・女性管理職割合:20% ・高齢者雇用比率: 15%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 26日
住 所 所沢市東狭山ヶ丘1-68-12
県内企業等の名称 株式会社 昭計
代表者役職 氏名 代表取締役 水野秀和

株式会社 昭計

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の理念は安心・信用・信頼です。社員、関係業者様とパートナーシップを結び、技術、知識、モラル、など働く人と共に学び、事業を通じて住宅性能向上を推進することで住宅内での健康被害やエネルギー消費量を抑えた住まいづくり、地域環境づくりへ貢献することが可能と考えております。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すと考え、事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	解体作業が少ないカバー工法を推奨し、産業廃棄物を削減する。 <2020年実績> 産業廃棄物の全発生量24,000kg/年	<2030年に向けた指標> 産業廃棄物の全発生量15,000kg/年 <取組開始3年後に向けた指標> 産業廃棄物の全発生量20,000kg/年
社会	社員参加型の社会貢献活動として、事業所周辺及び近隣の清掃を実施する。 <2020年数値> 年8回/参加のべ24名	<2030年に向けた指標> 年12回/参加のべ40名 <取組開始3年後に向けた指標> 年10回/参加のべ36名
経済	環境配慮型商材を採用したリフォームを推進し、断熱内窓等、高機能エコリフォーム住宅の普及促進を図る。 <2020年数値> 省エネ仕様施工提案率:15%	<2030年に向けた指標> 省エネ仕様施工提案率:80% <取組開始3年後に向けた指標> 省エネ仕様施工提案率:50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 27日
住 所 八潮市浮塚418-6
県内企業等の名称 ヤシオトーヨー住器(株)
代表者役職 氏名 代表取締役 藤井康文

ヤシオトーヨー住器(株) はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

みんなの幸せが自社の幸せをもとに、住生活に関わる企業として環境や社会に優しい住まいづくりを目指します。特に優れた環境性能と快適な住まいづくりを提供することによって環境負担低減に努めます。さらに断熱向上リフォームや高性能住宅の専門性を高め、住宅市場の活性化に貢献し、誰もが働きやすい企業を目指し、事業活動をすすめSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①ペーパーレス化によるコピー用紙使用量の削減 ②LED化による省エネルギーの実現 <2020年の数値> ①36,000枚 ②LED化:10%(電気使用量24,577kwh)	<2030年に向けた指標> ①2020年比30%削減 ②LED化80%(電気使用量21,000kwh/年) <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比15%削減 ②LED化50%(電気使用量22,000kwh/年)
社会	労働生産性の向上 <2020年の数値> 平均有給休暇取得日数2日/年	<2030年に向けた指標> 平均有給休暇取得日数5日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均有給休暇取得日数4日/年
経済	女性従業員比率をアップする。 <2020年度> 女性従業員比率36%(7人)	<2030年に向けた指標> 女性従業員比率50%(11名) <取組開始3年後に向けた指標> 女性従業員比率40%(9名)

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 26日
住 所 熊谷市問屋町2丁目5番10号
県内企業等の名称 株式会社サンワックス
代表者役職 氏名 代表取締役 野原 治人

株式会社サンワックス はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「より快適な社会環境の創造」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコカー・ハイブリッドカーを社有車に導入 [2020年の数値] エコカー・ハイブリッドカー20台/全社用 車62台=32%	<2030年に向けた指標> エコカー・ハイブリッドカー率 80% <取組開始3年後に向けた指標> エコカー・ハイブリッドカー率 50%
社会	社員参加の地域貢献活動の推進 [2020年の実績] 美化活動回数 6回/年(延べ60人参加)	<2030年に向けた指標> 12回/年(延べ180人参加) <取組開始3年後に向けた指標> 9回/年(延べ115人参加)
経済	ワークライフバランスの実現に向けて、従 業員の健康と生活に配慮し、多様な働き方 を推進する。 [2020年度の実績] 常用労働者の年次有給休暇の 平均取得日数 6.46日	<2030年に向けた指標> 年次有給休暇平均取得日数 10日 <取組開始3年後に向けた指標> 年次有給休暇平均取得日数 8日

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 27日
住 所 さいたま市岩槻区城南5-6-6
県内企業等の名称 株式会社松永建設
代表者役職 氏名 代表取締役社長 松永大祐

株式会社松永建設 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念の一つである「企業市民として社会へ貢献する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	商用車を環境配慮型車両に切り替えることで、平均燃費の年5%の改善を目指す。 <2020年実績> 商用車の平均燃費:9.7km/L 環境配慮型車両:46台/全商用車71台 =64.8%	<2030年に向けた指標> 商用車の平均燃費:14.0km/L <取組開始3年後に向けた指標> 商用車の平均燃費:10.1km/L
社会	公道の草取り・ゴミ拾いに取り組み、地域の美化活動に積極的に取り組む。 <2020年実績> 12回/年 のべ600名参加	<2030年に向けた指標> 12回/年 のべ700名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 12回/年 のべ650名参加
経済	多様な働き方を推進し、定年後の再雇用率の向上を目指す(定年:65歳) <2020年実績> 再雇用率:80% 高齢者:7名/全雇用者:168名	<2030年に向けた指標> 再雇用率:90% 高齢者:15名 <取組開始3年後に向けた指標> 再雇用率:85% 高齢者:10名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月27日
住 所 富士見市下南畑3540
県内企業等の名称 筑波ダイカスト工業(株)
代表者役職 氏名 取締役社長 綿貫宜司

筑波ダイカスト工業(株) はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、統合(品質、環境)方針の基本理念である「ダイカスト製品の製造において、常に品質及び環境に配慮し、快適な生活環境づくりに努め、顧客満足の工場を目指した活動の推進」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・電子化などによるペーパーレス化推進 <現状値> 2021年度10月期の1人当たりの 年間紙使用量(プリント&コピー) 10,673枚/人・年	<2030年に向けた指標> ・2021年比で1人当たり10%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ・2021年比で1人当たり5%削減
社会	・シルバー人材の活用 <現状値> 65歳以上の雇用:10人(12%)	<2030年に向けた指標> ・シルバー人材の活用:16%へ拡大 <取組開始3年後に向けた指標> ・シルバー人材の活用:13%へ拡大
経済	・温室効果の高いガスの使用を抑えるマグ ネシウム鑄造機の台数拡大(ガスをSF6か らFKガスに代替) <現状値> 全鑄造機14台中2台に適用 (実証実験成功)	<2030年に向けた指標> ・全14台中全14台適用 <取組開始3年後に向けた指標> ・全14台中6台適用

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月20日

住 所 埼玉県戸田市上戸田1丁目11番24号

県内企業等の名称 チヨダ株式会社

代表者役職 氏名 代表取締役社長 抱井麻理

チヨダ株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、企業理念である「食品メーカーとして社会に貢献するために、いつもお客様の立場になって社員それぞれが成長を目指し、一丸となって安全商品を開発・製造・提供していく。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①生産・調整時に発生するロスの削減、フィルム・原料の廃棄物の減少 ②ペーパーレス化の推進(裏紙利用、社内稟議のペーパーレス化、電子申請の導入検討) <2020年の数値> ①廃棄率:6% ②コピー用紙使用数:200,000枚	<2030年に向けた指標> ①廃棄率:3% ②コピー用紙使用数:2020年比20%減 <取組開始3年後に向けた指標> ①廃棄率:5% ②コピー用紙使用数:2020年比5%減
社会	①従業員の年次休暇取得日数をアップさせる ②外周り美化活動 <2020年の数値> ①取得数:9日/年 ②12回/年、のべ12人(不定期)	<2030年に向けた指標> ①取得数:13日/年 ②52回/年のべ208人 <取組開始3年後に向けた指標> ①取得数:11日/年 ②52回/年のべ104人
経済	①生物由来の原料を用いた、バイオフィルム・バイオインキの使用推進することで、農家の所得増大に寄与する ②多様な働き方の推進・障害者雇用の推進 <2020年の数値> ①使用件数:0件 ②雇用者数:2名	<2030年に向けた指標> ①使用件数:20件 ②雇用者数:5名 <取組開始3年後に向けた指標> ①使用件数:5件 ②雇用者:3名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月30日
住 所 さいたま市大宮区桜木町4-82-1
県内企業等の名称 損害保険ジャパン 株式会社
代表者役職 氏名 埼玉中央支店長 古元 真秀

損害保険ジャパン 株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

中期経営計画のビジョンとして「すべての人々・地域・社会にたくさんの笑顔と活力あふれる確かな明日をお届けする」を掲げ、損害保険事業をさらに発展させていくとともに防災・減災や自動運転等社会課題の解決に資する新事業への参画によりこれからも社会に貢献できるように取組をすすめます。こうした取組により、お客さまの安全・安心・健康に資する最高品質のサービスを提供し続けることで持続可能な社会の実現・SDGsの達成に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	業務のデジタル化、DXを推進し、紙使用量の削減に取り組みます <2020年度実績> 9,137千枚	<2030年に向けた指標> 対2020年度比30%減 <取組開始3年後に向けた指標> 対2020年度比10%減
社会	防災・減災・防犯・生活安全活動を中心とした社会貢献活動を推進するとともに企画へ積極的に参加します <2020年度実績> 3回/年 20名参加	<2030年に向けた指標> 15回/年 200名参加 <取組開始3年後に向けた指標> 10回/年 100名
経済	SDGs達成のために自治体様や地元企業様とパートナーシップを構築し、地域の課題解決を図るとともに、より良い社会実現に向けた商品・サービスを提供する取り組みを行なっていきます <2020年度実績> パートナーとの活動件数 3件	<2030年に向けた指標> パートナーとの活動件数 20件/年 <取組開始3年後に向けた指標> パートナーとの活動件数 10件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 28日
住 所 さいたま市浦和区仲町4-2-20
県内企業等の名称 株式会社 エコ計画
代表者役職 氏名 代表取締役社長 井上綱隆

株式会社 エコ計画 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、創業当時より地域貢献・社会貢献を企業理念とし、資源循環型社会の実現を目指して事業を展開しています。リサイクル事業をはじめ、エコ計画の森林や尾瀬の自然保護活動、若い世代に向けた環境教育など、さまざまな貢献活動を通じて、SDGsの達成に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	(一社)フォレストック協会認定の社有林「エコ計画の森林」、約1千haの保全とCO ₂ 吸収量クレジット販売を通じた脱炭素社会に向けた、CO ₂ 削減等に一層取り組む。 <2020年の数値> CO ₂ 吸収量クレジットの年間販売量 2,000t	<2030年に向けた指標> CO ₂ 吸収量クレジットの年間販売量 3,000t以上 <取組開始3年後に向けた指標> CO ₂ 吸収量クレジットの年間販売量 2,300t以上
社会	これまでの「環境」「自然保護」「青少年教育」のほか、「国際支援」等も新たにテーマに加え、社団法人の設立を視野に入れ、ジュニアエコタイムスなどの社会貢献活動に一層取り組む。 <2020年の数値> 取り組み 3件	<2030年に向けた指標> 毎年、7件以上の社会貢献活動に取り組む <取組開始3年後に向けた指標> 毎年、5件以上の社会貢献活動に取り組む
経済	当社は、処理困難物「ベットマット」のリサイクルを自動化。清掃センターの多くは「虫が多い環境」「手作業」で処理し、作業員の負担が大きい。当社技術による処理を推進し、労働時間・作業環境の改善を図る。 <2020年の数値> ベットマットの年間リサイクル量 420t	<2030年に向けた指標> ベットマットの年間リサイクル量 1,000t以上 <取組開始3年後に向けた指標> ベットマットの年間リサイクル量 700t以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3 年 10 月 28 日
住 所 埼玉県川口市戸塚1-12-16 HIROsビル3階
県内企業等の名称 社会保険労務士法人 YELL
代表者役職 氏名 代表 齋藤 敦

社会保険労務士法人 YELL はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「社会保険労務士業を通じて、企業や人を幸せにする」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業に取り組みことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	DX化を図り、ドキュメントの電子化を推進し、ペーパーレス化を図る。 コピー用紙の使用枚数を3年後までに15%カット、2030年度までに50%カットする。 <(現状値)2020年度の数値> 年間使用枚数 120,000枚	<2030年度に向けた指標> コピー用紙の年間使用枚数 60,000枚 <取組開始3年後に向けた指標> コピー用紙の年間使用枚数 102,000枚
社会	DX化を図り、利用中の業務システムやRPAに加え新たなクラウドサービスを導入し、業務の効率化を推進し、年次有給休暇の取得を推奨する。 <(現状値)2020年度の数値> 年次有給休暇取得率 64.7%	<2030年に向けた指標> 従業員の年次有給休暇取得率 90% <取組開始3年後に向けた指標> 従業員の年次有給休暇取得率 70%
経済	DX化を図り、利用中の業務システムやRPAに加え新たなクラウドサービスを導入し、業務の効率化を推進し、従業員の超過労働時間を軽減する。 <(現状値)2020年度の数値> 超過労働時間の平均 18.7時間	<2030年に向けた指標> 超過労働時間の平均 10時間/月 <取組開始3年後に向けた指標> 超過労働時間の平均 15時間/月

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 29日
住 所 さいたま市桜区栄和6-2-8
県内企業等の名称 (株)サンキョウ
代表者役職 氏名 代表取締役 五十嵐広大

(株)サンキョウ はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「変化する時を掴んで新しい価値の創出を」に基づき行動し、常に最新の技術に挑戦し創意工夫によりその時代のニーズに対応できるよう努力してお客様と社会に貢献して参りました。当社の経営理念を基本にSDGsの達成に貢献、サステナブルな社会の実現を目指していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	書類のデータ化や、コピー用紙の再生紙積極使用等によりペーパーレスを推進する <2020年度実績> 80,000枚/年	<2030年に向けた指標> 紙の使用を25%削減し、60,000枚に抑える <取組開始3年後に向けた指標> 紙の使用を10%削減し、72,500枚に抑える
社会	新卒採用の活動を活発に行い建設業に携わる若い人材を増やす <2020年度実績> 社内平均年齢38.4歳	<2030年に向けた指標> 平均年齢 35歳 <取組開始3年後に向けた指標> 平均年齢 37歳
経済	社員へ資格取得、講習を積極的に受けさせ能力開発支援として国家資格の電気工事士第1種並びに第2種の合格者を増やす <2020年度実績> 電気工事士保有者:45% (作業員15名中7名保有)	<2030年に向けた指標> 電気工事士保有者:70%以上 <取組開始3年後に向けた指標> 電気工事士保有者:50%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 28日
住 所 埼玉県八潮市浮塚100
県内企業等の名称 東京ボード工業(株)埼玉営業所
代表者役職 氏名 所長 武中勇作

東京ボード工業(株)埼玉営業所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社では「リサイクルで地球環境の未来を創る」という企業理念のもと、マテリアルリサイクル(燃やさないリサイクル)を推進しています。
廃棄物を資源と捉え、安易に燃やさず再生利用させ、無駄な伐採をせず森林を守ることにより、CO2の排出を抑制しつつ資源を循環させる取り組みをしております。
これによりお客様が排出した廃木材が資源へと変わり、当社だけでなくお客様自身もSDGsに取り組む事に繋がる、社会全体のSDGsの波及に貢献してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	営業所において使用する事務用品、備品、工場内の衛生用品に関して、グリーン購入比率をUPする <2020年度実績> 購入比率:8%	<2030年に向けた指標> グリーン購入比率:40% <取組開始3年後に向けた指標> グリーン購入比率:30%
社会	周辺地域の美化活動の実施 <2020年度実績> 年1回、のべ2人	<2030年に向けた指標> 美化活動の実施:年4回、のべ20人 <取組開始3年後に向けた指標> 美化活動の実施:年3回、のべ10人
経済	資源の循環と炭素固定によるCO2削減を図るマテリアルリサイクルの推進 <2020年度実績> マテリアルリサイクル量:11,471t	<2030年に向けた指標> マテリアルリサイクル量:15,000t <取組開始3年後に向けた指標> マテリアルリサイクル量:14,400t

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月28日
住 所 さいたま市浦和区高砂1-12-1
県内企業等の名称 浦和商業開発株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 鈴木恒一

浦和商業開発株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は従業員の健康に配慮した健康経営に取り組み地域社会の発展に貢献する。
この考えは持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向をめざすものであり、誠実に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	蛍光灯照明器具のLED化により年間消費電力を削減する 【2020年実績】 ①年間消費電力約214,195kw ②年間CO2排出量184t	<2030年に向けた指標> ①年間消費電力59,529kw②年間CO2排出量51t <取組開始3年後に向けた指標> ①年間消費電力154,195kw②年間CO2排出量134t
社会	帰宅難民や災害時避難者への備蓄品購入 現在市や商店会が財源を負担している地 元貢献事項へ出資し地元へ貢献する。 【2020年実績】 出資金0円	<2030年に向けた指標> 出資金10万円 <取組開始3年後に向けた指標> 出資金5万円
経済	健康経営実施に伴い社内規定の改善を 実施。連続休暇年2回を義務化し、働き甲斐 のある健康に留意した働き方を目指し年 休取得率を上げる 【2020年実績】 令和2年度実績平均78.2%	<2030年に向けた指標> 年休取得率90% <取組開始3年後に向けた指標> 年休取得率80%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 25日
住 所 さいたま市緑区宮本2-5-5
県内企業等の名称 大和建设株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 高橋 和也

大和建设株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人と技術と環境を大切にし地域社会と共に発展する」に基づき、地域社会の発展に貢献します。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	照明をLEDに変更する。空調の設定温度を明記するなどの取り組みにより電気使用量を削減する <2020年実績> 電気使用量:15,737kwh	<2030年に向けた指標> エネルギー使用量の削減 5% <取組開始3年後に向けた指標> エネルギー使用量の削減 2%
社会	作業所周辺の美化活動の実施 <2020年実績> 1回/年 参加者のべ6名	<2030年に向けた指標> 5回/年、参加者のべ30名 <取組開始3年後に向けた指標> 3回/年、参加者のべ18名
経済	ICT等を活用して作業所の生産性向上を図る <2020年実績> 実施工事1現場/対象工事16現場	<2030年に向けた指標> 実施工事10現場/対象工事20現場 <取組開始3年後に向けた指標> 実施工事3現場/対象工事16現場

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 28日
住 所 蓮田市閨戸3951-7
県内企業等の名称 白岡蓮田環境事業協同組合
代表者役職 氏名 代表理事 西野 日出夫

白岡蓮田環境事業協同組合 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当組合は家庭系ごみの委託収集を始めとする地域環境問題や再資源化に配慮したきめ細かい要請にこたえるため、常に業務の総合的見直しを図り地域環境衛生の向上に貢献する。
これはSDGsとベクトルを同じくするものであり、すべての組合員がこの事業に積極的に取り組むことでSDGs達成に貢献してゆく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	現在所有している社用車を環境配慮型車両にしCO ₂ を削減する。 <2020年の数値> 環境配慮型車両 3台/42台 CO ₂ 排出量 492t	<2030年に向けた指標> CO ₂ 排出量 458t <取組開始3年後に向けた指標> CO ₂ 排出量 487t
社会	社会科見学受入による環境教育の実施 <2020年の数値> 近隣小中学校 7回/年	<2030年に向けた指標> 実施回数 20回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 実施回数 15回/年
経済	持続可能な収集の取組みの実施のため、 合同研修会等でスキルアップを行い生産 向上を図る <2020年の数値> コロナ禍のため合同研修会等 0回/年	<2030年に向けた指標> 実施回数 12回/年 <取組開始3年後に向けた指標> 実施回数 4回/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月29日
住 所 さいたま市桜区下大久保255
県内企業等の名称 国立大学法人埼玉大学
代表者役職 氏名 学長 坂井 貴文
変更日令和5年12月21日

国立大学法人埼玉大学 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

本学は、基本方針として「知の府として普遍的な役割を果たす。」「現代が抱える課題の解決を図る。」「国際社会に貢献する。」を定めている。この方針は持続可能な開発目標(SDGs)に沿うものであり、学生、役教職員が誠実に取り組むことを通じて大学としてSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO ₂ 排出量の削減を図る。 <2019年度の数値> ・CO ₂ 排出量:6,809t	<2030年に向けた指標> CO ₂ 排出量:2019年度比11%削減 <取組開始3年後に向けた指標> CO ₂ 排出量:2019年度比5%削減
社会	SDGs人材の輩出を目指し、目標1,5,7,10,13,16に関連する科目数増を目指す(目標4,9は教育学部、工学部の過半の科目が該当するので除く)。 <2021年度の数値> SDGs目標に関連する科目数:74科目	<2030年に向けた指標> SDGs目標に関連する科目数:120科目 <取組開始3年後に向けた指標> SDGs目標に関連する科目数:100科目
経済	女性教員(研究者)の活躍を推進する。 <2020年度の数値> ・女性教員比率:18.5%(81人/439人)	<2030年に向けた指標> 女性教員比率:30.0% <取組開始3年後に向けた指標> 女性教員比率:21.9%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月29日
住 所 さいたま市北区吉野町2-238-1
県内企業等の名称 株式会社増田製作所
代表者役職 氏名 代表取締役 宮島美樹

株式会社増田製作所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「人間(キー)と機械(マシン)の調和 人間と自然の共存」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①使用車両のハイブリッドへの切り替え ②エコドライブの推進により燃費の向上を図る (2020年の数値) ①ハイブリット車数:0台 ②1台あたりの車両燃費:8km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①ハイブリット車数:3台 ②1台あたりの車両燃費:30km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①ハイブリット車数:1台 ②1台あたりの車両燃費:16km/ℓ
社会	①ワークライフバランス向上のため従業員の年次有給休暇取得率向上 ②女性雇用率の推進 (2020年の数値) ①平均取得日数:2日 ②雇用率:17%(4名/24名)	<2030年に向けた指標> ①平均取得日数:20日 ②雇用率:50%(15名/30名) <取組開始3年後に向けた指標> ①平均取得日数:7日 ②雇用率:30%(7名/27名)
経済	エネルギー効率に優れたLEDをはじめとする環境配慮型商品の利用推進 (2020年の数値) 利用率:10%	<2030年に向けた指標> 利用率:60% <取組開始3年後に向けた指標> 利用率:30%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月29日
住 所 北葛飾郡杉戸町倉松5-9-20
県内企業等の名称 (有)杉戸ウインドトーヨー住器
代表者役職 氏名 代表取締役 宗像吉則

(有)杉戸ウインドトーヨー住器 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社はお客様からの信用を第一に住生活に関わる企業として、SDGsの理念のもと、環境に配慮した住まいづくりを目指します。また、新時代に即応する社内体制を整備、維持に努め、社員一人一人がSDGsの意識を高め継続的に事業活動に取り組みます。そのことにより、すべての人が幸福に暮らせる社会の実現すなわちSDGsの達成に貢献して参ります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①LED等の省エネ設備導入や作業時間の短縮等により、電気使用量を削減する。 ②ハイブリット車への入替や、エコドライブの推進により燃費の向上を図る。 <2020年実績> ①電気使用量:14,515kwh ②1台あたり車両燃費:3.5km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①電気使用量の削減率10% ②1台あたり車両燃費:5km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①電気使用量の削減率2% ②1台あたり車両燃費:4km/ℓ
社会	①作業段取りの徹底、予定管理の工夫により、時間外労働時間を削減する。 ②従業員への積極的有給休暇取得の意識付けにより、取得率を向上させる。 <2020年実績> ①平均超過労働時間:17時間/月 ②平均年次有給休暇取得日数:5日	<2030年に向けた指標> ①超過労働時間:10時間 ②年次有給休暇取得日数:15日 <取組開始3年後に向けた指標> ①超過労働時間:13時間 ②年次有給休暇取得日数:10日
経済	断熱性能に優れた内窓:インプラスの取扱量を拡大させ、環境配慮型商品の売上アップを図る <2020年実績> 売上:28万	<2030年に向けた指標> 環境配慮型商品の売上:80万/年 <取組開始3年後に向けた指標> 環境配慮型商品の売上:50万/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 31日
住 所 さいたま市浦和区常盤5-2-18
県内企業等の名称 アイル・コーポレーション株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 町田 哲雄

アイル・コーポレーション株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

アイルグループの基本理念である「1 地域・得意先様との共存共栄、2 信用は無限の財産、3 環境と福祉の真のサービスの追及」に基づき行動し、より良い生活環境を創造し、提供することを約束するとともに、すべてのお客様のパートナー企業として顧客満足度ナンバーワンを実現するために、「真のサービスを追求し、提供する会社」を目指します。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	「エネルギー使用量の削減」 照明をLEDに変更することで電気使用量を削減する (2020年度) ①LED割合:50% ②電気使用量:49,000kwh/年	<2030年に向けた指標> LED割合100%、電気利用料の削減10% <取組開始3年後に向けた指標> LED割合80%、電気利用料の削減5%
社会	「地域貢献活動への参加」 周辺住民への非常食の配布を通じた防災活動や積雪時の駅前の除雪作業の実施、 また、新型コロナウイルス対策の為、こども食堂・地域自治体へのマスクの配布等行う (2020年度) 地域貢献活動への参加者:30人	<2030年に向けた指標> 地域貢献活動への参加者 100人 <取組開始3年後に向けた指標> 地域貢献活動への参加者 50人
経済	「多様な働き方を実践する」 (2021年10月31日時点) ①65歳以上の雇用者数 1,108人 (48.9%) ②女性の雇用者数 1,340人(59.1%) ③障がい者の雇用者数 29人(1.3%) ④外国人の雇用者数 14人(0.6%)	<2030年に向けた指標> ①1,200人 ②1,400人 ③35人 ④20人 <取組開始3年後に向けた指標> ①1,135人 ②1,360人 ③30人 ④15人

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月29日
住 所 埼玉県鶴ヶ島市五味ヶ谷4番地152
県内企業等の名称 NPO法人彩の国ウルトラプロジェクト
代表者役職 氏名 代表 東條 一矢

NPO法人彩の国ウルトラプロジェクト はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当団体は健康で文化的な市民生活をスポーツ事業を通じて支援する団体です。ウォーキングとランニングのスポーツ大会イベントを開催し、地域の活性化と魅力発見に貢献しています。また、自然環境の保護と保全に対する啓発活動に貢献しています。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、大会イベントに関わるひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	自然環境の保護と保全の一環として植樹活動と清掃活動をする。 <2021年の数値> ①里山清掃活動:2回/年 ②植樹:0本/年	<2030年に向けた指標> ①自然保護・保全に関わる活動:2回/年 ②植樹30本/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①自然保護・保全に関わる活動:2回/年 ②植樹10本/年
社会	大会とイベントを開催し市民の健康増進を促進する。 <2021年の数値> ①大会とイベントの開催:1回/年 ②参加人数30人	<2030年に向けた指標> ①大会イベントの開催:2回/年 ②参加人数300人 <取組開始3年後に向けた指標> ①大会イベントの開催:2回/年 ②参加人数:150人
経済	地域貢献を目的としたサービスの企画運営。女性の人材活用を広げると共に外部人材の登用を積極的に推進する。 <2021年の数値> ①地域貢献サービス:2回/年、対象地域:秩父市・東秩父村 ②理事男女比:8:2	<2030年に向けた指標> ①サービス:3回/年、対象地域:秩父市・東秩父村・長瀬町 ②理事男女比: 5:5 <取組開始3年後に向けた指標> ①サービス:2回/年、対象地域:秩父市・東秩父村 ②理事男女比:7:3

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月29日
住 所 埼玉県入間市高倉5-17-27
県内企業等の名称 入間ケーブルテレビ株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 荻野喜美雄

入間ケーブルテレビ株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

入間ケーブルテレビでは設立当初から「地域とともに、市民とともに」を合言葉に地域貢献活動に力を入れてまいりました。これからも、地域の皆さんのよりよい豊かな暮らしのために、そして持続可能な世界の実現のために、SDGsを推進していきます。
自主制作番組を通じて情報を発信するとともに、地球環境に配慮したエネルギーの利活用にも努めます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	脱炭素社会実現のために ①電気自動車を積極的に導入し、社用車の燃費向上 ②太陽光発電事業を推進 <2020年実績> ①導入率:0%(平均燃費10.62km/ℓ) ②太陽光発電所:1箇所(148kwh/年)	<2030年に向けた指標> ①社用車の電気自動車の割合50% ②太陽光発電所を3か所増設 <取組開始3年後に向けた指標> ①社用車の電気自動車の割合20% ②太陽光発電所を1か所増設
社会	IT活用による事業の効率化を進め ①従業員の有給休暇の取得率を向上 ②超過残業時間を削減 <2020年実績> ①有休休暇取得率:9日/年 ②平均残業時間:17時間/月	<2030年に向けた指標> ①有給取得率30%アップ ②残業時間を30%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①有給取得率10%アップ ②残業時間を10%削減
経済	SDGsによる地域活性化を推進するため、企業や団体が取り組むSDGs活動取材し放送する。 <2020年実績> 放送本数:なし	<2030年に向けた指標> 取材本数年間6本 <取組開始3年後に向けた指標> 取材本数年間4本

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年10月29日
住 所 埼玉県比企郡滑川町大字都25-48
県内企業等の名称 富士インキ製造株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 中村弘樹

富士インキ製造株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

創業以来、包装産業インキに特化した高い専門性とノウハウで、環境に配慮した高機能インキを求め日々研究を重ねてまいりました。フレキソ印刷が本来持っている特性を活かし、SDGsの理念に基づいた、環境やつくる人やつかう人の健康に配慮した製品づくりを行って参ります。創業60周年を迎え、地域に根差した企業としてさらなる継続を目指し、環境や人権を守り、住みつづけられるまちづくりに貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	森林資源の利用削減のため、書類の電子データ化を進め、コピー紙の使用量を段階的に減らす <2020年度の数値> コピー紙使用 46,500枚	<2030年に向けた指標> コピー紙使用27,900枚(2020年度比40%削減) <取組開始3年後に向けた指標> コピー紙使用37,200枚(2020年度比20%削減)
社会	職場環境をより良いものにするため、有給休暇を希望した日に取得しやすい環境づくりを社内で議論し実行に移す <2020年度の数値> 平均有給休暇取得日数14日/年	<2030年に向けた指標> 平均有給休暇取得日数18日/年 <取組開始3年後に向けた指標> 平均有給休暇取得日数15日/年
経済	シニアの働きがいや住みつづける場所づくりに貢献するよう、地元のシニアを対象に雇用者を募集し、雇用する <2020年度の数値> 地元シニア限定(募集)雇用者数3名	<2030年に向けた指標> 地元シニア限定(募集)雇用者数6名 <取組開始3年後に向けた指標> 地元シニア限定(募集)雇用者数4名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 29日
住 所 富士見市貝塚1-31-14
県内企業等の名称 株式会社KRF
代表者役職 氏名 代表取締役社長 况 莉媛

株式会社KRF はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

経営理念である「安全輸送、社員の笑顔」を軸に、運輸業だからこそできる社会貢献とは何かを考え、「地球温暖化防止」に向けて、全社員でエネルギー及びCO2排出量の削減を推進していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO ₂ 排出量削減 長距離トラック輸送による排気ガス、燃料消費をモーダルシフト(カーフェリーの活用)により大幅減が望める <2020年実績> CO ₂ 排出量:11.8t (11台のうち1台あたり1.06t)	<2030年に向けた指標> CO ₂ 排出量9%以上の削減(2020年実績比) <取組開始3年後に向けた指標> CO ₂ 排出量3%以上の削減(2020年実績比)
社会	毎年2月に有給休暇取得月間を設けることで年次有給休暇取得日数をアップする <2020年実績> 年平均10日/人	<2030年に向けた指標> 年20日/人の取得 <取組開始3年後に向けた指標> 年14日/人以上の取得
経済	多様な人材の積極雇用を推進する <2020年実績> ①女性2名(2名/9名) ②高齢者2名(2名/9名)	<2030年に向けた指標> ①女性8名 ②高齢者8名 <取組開始3年後に向けた指標> ①女性4名 ②高齢者4名

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 28日
住 所 埼玉県大里郡寄居町鉢形1757-1
県内企業等の名称 関東建設株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役 新井 優幹

関東建設株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

私たち関東建設株式会社は『安心・安全・街づくり～子供たちの笑顔があふれる地域へ』の経営理念のもとに、社員一人一人が環境保全を意識し、地球環境保全のための資源循環型社会構築を推進、環境負荷を低減しSDGs達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	業務車両ガソリン・軽油・事業所内電気使用量の削減を行い、CO ₂ 排出量削減を目指します。 <エコアップ認証による2019年度実績> CO ₂ 排出量 71.3t/年	<2030年に向けた指標> CO ₂ 排出量削減 3%減 <取組開始3年後に向けた指標> CO ₂ 排出量削減 1%減
社会	地域貢献・社会貢献につながる活動への積極的参加 ①彩の国ロードサポート ②川の国応援団 <2020年実績> ①2回/年、参加者のべ22人 ②2回/年、参加者のべ22人	<2030年に向けた指標> ①4回/年、参加者のべ50人 ②3回/年、参加者のべ40人 <取組開始3年後に向けた指標> ①2回/年、参加者のべ30人 ②2回/年、参加者のべ30人
経済	男性育児目的休暇取得の向上。(対象者は子を持つ男性社員 出生前6週間から出生後8週間以内に5日、以降小学校就学に達するまでに3日/年) <2021年度実績> 男性育児目的休暇率 33% (対象人数3人 15日間の内)	<2030年に向けた指標> 男性育児目的休暇率 80% <取組開始3年後に向けた指標> 男性育児目的休暇率 60%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年10月 30日
住 所 埼玉県ふじみ野市福岡新田260-5
県内企業等の名称 埼玉物産株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役社長 加藤 康太

埼玉物産株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、「価値ある「食」を創造し、人・企業・社会に貢献する」「働く人達の幸福と、生きがいを求める職場として、仕事を通して豊かな人間形成を目指す」という企業理念に基づき、地域社会や環境問題に貢献する。これらの企業理念に基づく考え方は、持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組み、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	・食品廃棄物の削減 【2020年実績】 約1,100トン/年	<2030年に向けた指標> 食品廃棄物の削減20% <取組開始3年後に向けた指標> 食品廃棄物の削減10%
社会	・子どもフードパントリー支援活動として 生中華麺を寄贈する 【2020年実績】 年3回	<2030年に向けた指標> 年10回実施 <取組開始3年後に向けた指標> 年6回実施
経済	多様な人材(外国人・高齢者等)の雇用 【2020年実績】 ①外国人雇用率8%(5名) ②高齢者雇用率10%(6名)	<2030年に向けた指標> 雇用比率 20% <取組開始3年後に向けた指標> 雇用比率 15%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和3年10月28日
住 所 川口市領家4-4-14
県内企業等の名称 横山産業株式会社
代表者役職 氏名 代表取締役会長 横山靖之

横山産業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「近き者よろこべば遠き者来たらん」にもとづき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①社員一人ひとりの意識変革などにより、電気使用量を削減する ②太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入を推進する <2020年実績> ①電気使用量:180万kwh ②事業所への太陽光発電設置:0kwh	<2030年に向けた指標> ①2020年比20%削減 ②再生可能エネルギー導入:30kwh <取組開始3年後に向けた指標> ①2020年比10%削減 ②再生可能エネルギー導入:10kwh
社会	川口市などに対して、社員参加型の地域の美化活動、緑化活動などの社会貢献活動を推進する <2020年実績> 1回/年、参加者数のベ10人	<2030年に向けた指標> 4回/年、参加者数のベ30人 <取組開始3年後に向けた指標> 2回/年、参加者数のベ20人
経済	多様な働き方を推進する。 ①女性の管理職を増加 ②高齢者の雇用の増加 <2020年実績> ①17% ②8%(65歳以上)	<2030年に向けた指標> ①女性の管理職25%以上 ②高齢者の雇用比率15%以上 <取組開始3年後に向けた指標> ①女性の管理職20%以上 ②高齢者の雇用比率10%以上

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 30日
住 所 埼玉県吉川市木売三丁目2番地13
県内企業等の名称 特定非営利活動法人 環(めぐり)
代表者役職氏名 代表理事 柏瀬 浩史

特定非営利活動法人 環(めぐり) はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

S;持続可能にすべきは自分達の住んでいるまち。まずは、吉川市。
D;開発すべきは自分達自身で、問題意識の醸成と行動をすること。
Gs;具体的な目標。
NPO法人 環(めぐり)は、上記の解釈の下に、各種イベントの開催などの具体的な活動を通じて、会員をはじめとする市民、企業・従業員、行政を巻き込んだSDGsの啓発・普及活動に取り組み、環境保全の観点より、持続可能な地域社会づくり(SDGs)の達成を目指してまいります。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	みどりのカーテンの普及・啓発活動をし、実施する場所を増やす。 <2020年の数値>10か所	<2030年に向けた指標> 50か所 <取組開始3年後に向けた指標> 20か所
社会	児童を対象としたワクワクエコ教室(体験と学習)の開催を通して、地球の大切さを知らしめる。 <2020年の数値>新型コロナの為0	<2030年に向けた指標> 年5回開催、参加者延べ100人、ボランティア延べ60人 <取組開始3年後に向けた指標> 年3回開催、参加者延べ50人、ボランティア延べ30人
経済	自治会、事業所、市民団体に向けた環境講座を開催する。 <2020年の数値>準備活動のため0	<2030年に向けた指標> 年24講座の開催 <取組開始3年後に向けた指標> 年12講座の開催

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 10月 29日
住 所 川口市青木3丁目10番19号
県内企業等の名称 (株)川口スプリング製作所
代表者役職 氏名 代表取締役 鬼塚博幸

(株)川口スプリング製作所 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社が目指す「永年継続企業」を達成するためのサステナビリティ経営は、持続可能な開発目標(SDGs)の理念と共通するものであり、社員一人ひとりが誠実に自らの業務に取り組むことでSDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	焼却処分していた燃えるゴミの中から古紙を資源ゴミとしてリサイクル再生し、廃棄物排出量を削減するとともに、ガソリン使用量の削減を図る。 <(現状値)2020年の数値> ①廃棄物量:3,620kg(リサイクル率:0%) ②ガソリン使用料33,385ℓ	<2030年に向けた指標> ①3,020kg(リサイクル率:17%)②ガソリン使用量:30,047ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①3,403kg(リサイクル率:6%)②ガソリン使用量:32,383ℓ
社会	IT(RPA)導入により人が係わる発注業務、経理業務に要する作業時間を削減し、より高度な業務に人員を投入できる体制を整え、合わせて働き方改革を図る <(現状値)2020年の数値> ・従業員の平均年次有給休暇取得日数7日	<2030年に向けた指標> 従業員の平均年次有給休暇取得日数15日 <取組開始3年後に向けた指標> 従業員の平均年次有給休暇取得日数10日
経済	多様な働き方を推進する <(現状値)2020年の数値> ①女性の雇用比率:22%(17人) ②高齢者の雇用比率:3%(2人)	<2030年に向けた指標> ①女性の雇用比率:30% ②高齢者の雇用比率:10% <取組開始3年後に向けた指標> ①女性の雇用比率:25% ②高齢者の雇用比率:5%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年10月27日
住 所 埼玉県比企郡川島町八幡4-11-17
県内企業等の名称 アズールテスト株式会社
代表者役職 氏名 代表 稲村耕司

アズールテスト株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「世界の役に立ち、人々の平和と幸福の為に努力する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	①環境に配慮した材料推奨の一貫としてペットボトルごみの廃棄量を削減 ②DXの導入による電子化を促進するなどペーパーレス化を推進 <2020年実績> ①ペットボトルの廃棄量:25kg/年 ②A4コピー用紙使用数:2,000枚/年	<2030年に向けた指標> ①廃棄量:5kg/年 ②使用枚数:600枚/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①廃棄量:15kg/年 ②使用枚数:1,500枚/年
社会	①地域の清掃活動やボランティア活動への積極参加 ②UNHCR・国境なき医師団などの社会貢献に資する活動への寄附 <2020年実績> ①実施回数:4回/年、参加者数のべ5名 ②寄附額:1万円/年	<2030年に向けた指標> ①実施回数:8回/年、参加者数のべ10名 ②寄附額:10万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①実施回数:6回/年、参加者数のべ7名 ②寄附額:3万円/年
経済	①技術の向上にとめ特許を取得する ②社員教育につとめ社員のセミナーなどに参加 <2020年実績> ①特許取得数:0件/年 ②セミナーなど参加:2件/年	<2030年に向けた指標> ①特許取得数:10件/年 ②セミナー参加:10件/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①特許取得数:3件/年 ②セミナー参加:5件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年 11月 16日
住 所 埼玉県所沢市所沢新町2553-3
県内企業等の名称 株式会社井口一世
代表者役職 氏名 代表取締役 井口一世

株式会社井口一世 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「最高の人材と設備に支えられた製造業を通して新たなる文化の創造に貢献する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	① 省エネ推進のため、工場等のエアコン10台を省エネタイプのエアコンに入れ替える ② デジタル化をより一層推進し、コピー用紙の使用量を削減する <2020年実績> ① 0台 ② 66,000枚/年	<2030年に向けた指標> ① エアコン10台入替え完了 ② 2020年比3%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ① エアコン3台入替え ② 2020年比1%削減
社会	社会貢献活動として、事業所周辺の街の美化活動を行う <2020年実績> 0回/年 参加者のべ0人	<2030年に向けた指標> 6回/年 参加者のべ216人 <取組開始3年後に向けた指標> 6回/年 参加者のべ72人
経済	顧客にとって製造期間の短縮になり、また費用面で有利になること、更に環境負荷低減の観点からもメリットとなる「金型レス」「切削レス」を推進し、これを採用する新規顧客数の拡大を図る。 <2020年実績> 0社	<2030年に向けた指標> 新規顧客数45社 <取組開始3年後に向けた指標> 新規顧客数15社

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 3年10月31日

住 所 埼玉県さいたま市浦和高砂2-1-15

県内企業等の名称 株式会社博愛社

代表者役職 氏名 代表取締役社長 村上武白

株式会社博愛社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

弊社は、経営ビジョンである「全社員が高く新しい目標にチャレンジする」「常に成長を続け社会の発展に貢献する」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献します。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に活動に取り組むことによりSDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	再生可能スーパーアイスを使用するなどし、ドライアイスの使用量を減らす。 <2020年実績> ①ドライアイス年間使用量 6,360kg/年 ②再生可能スーパーアイス利用率 50%	<2030年に向けた指標> ①使用量:3,180kg/年(2020年比50%削減) ②再生可能スーパーアイス利用率 90% <取組開始3年後に向けた指標> ①使用量:4,450kg/年(2020年比30%削減) ②再生可能スーパーアイス利用率 70%
社会	①フードパントリーの実施や駅・街の美化活動など、社会貢献活動の推進 ②社会貢献に資する活動への支援 <2020年実績> ①美化活動:15回/年、参加者のべ50人 ②さいたま市ふれあい基金や児童養護施設などへの寄付:20万/年	<2030年に向けた指標> ①フードパントリー活動:6回/年 美化活動参加のべ80人 ②寄付:50万円/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①フードパントリー活動:3回/年、美化活動:15回のべ70人
経済	①多様な働き方の推進として介護休暇取得を推進する ②多様な人材の活躍推進として高齢者雇用率を向上させる 2020年現状 ①介護休暇取得率 8% ②高齢者雇用率 6%	<2030年に向けた指標> ①介護休暇取得率 40% ②高齢者雇用率 25% <取組開始3年後に向けた指標> ①介護休暇取得率 20% ②高齢者雇用率 10%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。